

工 事 設 計 書							
年 度	令 和 5 年 度				配 水 及 び 給 水 費		
工 事 番 号		技 術		精 算 者		設 計 年 月 日	令 和 5 年 3 月 日
着 工 番 号		管 理 者			設 計 者	精 算 年 月 日	令 和 5 年 3 月 日
施 工 理 由	令和5年度中に施行する舗装復旧工事を単価契約として実施する。(債務負担行為)						
施 工 箇 所	明石市水道事業給水区域全域				施 工 方 法 及 び 工 事 期 限	単 価 契 約 令 和 6 年 3 月 3 1 日 まで	
工 事 名 称	舗装復旧工事(単価契約)				支 払 方 法	前 払 金	無 し
						部 分 払	無 し
工 事 概 要	舗装復旧工事 1 式						
当 初 設 計 金 額	円	消 費 税 相 当 額	円	当 初 請 負 金 額	円	消 費 税 相 当 額	円
変 更 設 計 金 額	円	消 費 税 相 当 額	円	変 更 請 負 金 額	円	消 費 税 相 当 額	円
増 減	円	増 減	円	増 減	円	増 減	円

# 総括情報表

単価適用年月日	0-05.02.01(0)		
工種区分(公共) 施工地域区分	今回 11 道路維持 30 市街地(DID補正)(1)-1	前回	

## 令和5年度 舗装復旧工事(単価契約)単価一覧表

代価表	種 別	細 目	適 用	単 位	直接工事費	諸経費	単価 (消費税抜)
1	点々舗装工 10m2未満	1号工	t=5cm As1層	m2			
2		2号工	t=10cm As2層	m2			
3		2-2号工	t=10cm As2層(排水性舗装)	m2			
4		3号工	t=20cm As2層+再生加熱安定	m2			
5		3-2号工	t=20cm As2層(排水性舗装)+再生加熱安定	m2			
6		4号工	t=30cm As4層+再生加熱安定	m2			
7		4-2号工	t=30cm As4層(排水性舗装)+再生加熱安定	m2			
8		5号工	t=5cm As1層(再生細粒度As)	m2			
9		5-2号工	t=5cm As1層(開粒度As)	m2			
10	復旧面積 10m2以上 50m2未満	1号工	t=5cm As1層	m2			
11		2号工	t=10cm As2層	m2			
12		2-2号工	t=10cm As2層(排水性舗装)	m2			
13		3号工	t=20cm As2層+再生加熱安定	m2			
14		3-2号工	t=20cm As2層(排水性舗装)+再生加熱安定	m2			
15		4号工	t=30cm As4層+再生加熱安定	m2			
16		4-2号工	t=30cm As4層(排水性舗装)+再生加熱安定	m2			
17		5号工	t=5cm As1層(再生細粒度As)	m2			
18		5-2号工	t=5cm As1層(開粒度As)	m2			
19	復旧面積 50m2以上 100m2未満	1号工	t=5cm As1層	m2			
20		2号工	t=10cm As2層	m2			
21		2-2号工	t=10cm As2層(排水性舗装)	m2			
22		3号工	t=20cm As2層+再生加熱安定	m2			
23		3-2号工	t=20cm As2層(排水性舗装)+再生加熱安定	m2			
24		4号工	t=30cm As4層+再生加熱安定	m2			
25		4-2号工	t=30cm As4層(排水性舗装)+再生加熱安定	m2			
26		5号工	t=5cm As1層(再生細粒度As)	m2			
27		5-2号工	t=5cm As1層(開粒度As)	m2			
28	復旧面積 100m2以上	1号工	t=5cm As1層	m2			
29		2号工	t=10cm As2層	m2			
30		2-2号工	t=10cm As2層(排水性舗装)	m2			
31		カラー(弁ガラ)舗装工 t=5cm As1層	m2				
32		樹脂系滑り止め舗装工	m2				
33		インターロッキングブロック舗装工(再利用)	m2				
34		インターロッキングブロック舗装工(新材)	m2				
35		誘導ブロック舗装工(再利用)	m2				
36		誘導ブロック舗装工(新材)	m2				
37		As舗装版切断工 t≤15cm	m				
38		As舗装版切断工 15cm<t≤30cm	m				
39		As舗装版切断工 30cm<t≤40cm	m				
40		Co切断工 t≤15cm	m				
41		Co切断工 15cm<t≤30cm	m				
42		路盤工(粒調碎石)	m2				
43		路盤工(碎石碎石)	m2				
44		不陸整正工(粒調碎石)	m2				
45		不陸整正工(再生碎石)	m2				
46		不陸整正工(補充材なし)	m2				
47		フィルター層	m2				
48		コンクリート補修工	m2				
49		止水栓ボックスH=400撤去・新設設置工	箇所				
50		止水栓ボックスH=400高さ調整工	箇所				
51		止水栓ボックスH=400撤去工	箇所				
52		止水栓ボックスH=600撤去・新設設置工	箇所				
53		止水栓ボックスH=600高さ調整工	箇所				
54		止水栓ボックスH=600撤去工	箇所				
55		止水栓ボックス土工1	箇所				
56		止水栓ボックス土工2	箇所				
57		止水栓ボックス土工3	箇所				
58		止水栓ボックス土工4	箇所				
59		止水栓ボックス土工5	箇所				

## 令和5年度 舗装復旧工事(単価契約)単価一覧表

代価表	種 別	細 目	適 用	単 位	直接工事費	諸経費	単価 (消費税抜)
60			止水栓ボックス土工6	箇所			
61			区画線工(15cm幅・白)	m			
62			区画線工(20cm幅・白)	m			
63			区画線工(30cm幅・白)	m			
64			区画線工(45cm幅・白)	m			
65			区画線工(破線15cm幅・白)	m			
66			区画線工(破線20cm幅・白)	m			
67			区画線工(破線30cm幅・白)	m			
68			区画線工(破線40cm幅・白)	m			
69			区画線工(文字等15cm幅換算・白)	m			
70			高視認性区画線(15cm幅)	m			
71			高視認性区画線(20cm幅)	m			
72			高視認性区画線(30cm幅)	m			
73			区画線消去	m			
74			普通作業員	人			
75			交通誘導員A	人			
76			交通誘導員B	人			
単価合計							

名称・規格	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
点々舗装工(1号工) A<10m2 t=5cm As1層	1		m	2					代価	第0001号内訳表
点々舗装工(2号工) A<10m2 t=10cm As2層	1		m	2					代価	第0002号内訳表
点々舗装工(2-2号工) A<10m2 t=10cm As2層(排水性舗装)	1		m	2					代価	第0003号内訳表
点々舗装工(3号工) t<10m2 t=20cm As2層+再生加熱安定	1		m	2					代価	第0004号内訳表
点々舗装工(3-2号工) A<10m2 t=20cm As2層(排水性舗装)+再生加熱安定	1		m	2					代価	第0005号内訳表
点々舗装工(4号工) A<10m2 t=30cm As4層+再生加熱安定	1		m	2					代価	第0006号内訳表
点々舗装工(4-2号工) A<10m2 t=30cm As4層(排水性舗装)+再生加熱安定	1		m	2					代価	第0007号内訳表
点々舗装工(5号工) A<10m2 t=5cm As1層(再生細粒度As)	1		m	2					代価	第0008号内訳表
点々舗装工(5-2号工) A<10m2 t=5cm As1層(開粒度As)	1		m	2					代価	第0009号内訳表

名称・規格	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
点々舗装工 (1号工) $10 \leq A < 50m^2$ t=5cm As1層	1		m	2					代価	第0010号内訳表
点々舗装工 (2号工) $10 \leq A < 50m^2$ t=10cm As2層	1		m	2					代価	第0011号内訳表
点々舗装工 (2-2号工) $10 \leq A < 50m^2$ t=10cm As2層 (排水性舗装)	1		m	2					代価	第0012号内訳表
点々舗装工 (3号工) $10 \leq A < 50m^2$ t=20cm As2層+再生加熱安定	1		m	2					代価	第0013号内訳表
点々舗装工 (3-2号工) $10 \leq A < 50m^2$ t=20cm As2層 (排水性舗装) + 再生加熱	1		m	2					代価	第0014号内訳表
点々舗装工 (4号工) $10 \leq A < 50m^2$ t=30cm As4層+再生加熱安定	1		m	2					代価	第0015号内訳表
点々舗装工 (4-2号工) $10 \leq A < 50m^2$ t=30cm As4層 (排水性舗装) + 再生加熱安定	1		m	2					代価	第0016号内訳表
点々舗装工 (5号工) $10 \leq A < 50m^2$ t=5cm As1層 (再生細粒度As)	1		m	2					代価	第0017号内訳表
点々舗装工 (5-2号工) $10 \leq A < 50m^2$ t=5cm As1層 (開粒度As)	1		m	2					代価	第0018号内訳表

名称・規格	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
点々舗装工(1号工) $50 \leq A < 100 \text{m}^2$ t=5cm As1層	1		m	2					代価	第0019号内訳表
点々舗装工(2号工) $50 \leq A < 100 \text{m}^2$ t=10cm As2層	1		m	2					代価	第0020号内訳表
点々舗装工(2-2号工) $50 \leq A < 100 \text{m}^2$ t=10cm As2層(排水性舗装)	1		m	2					代価	第0021号内訳表
点々舗装工(3号工) $50 \leq A < 100 \text{m}^2$ t=20cm As2層+再生加熱安定	1		m	2					代価	第0022号内訳表
点々舗装工(3-2号工) $50 \leq A < 100 \text{m}^2$ t=20cm As2層(排水性舗装)+再生加熱	1		m	2					代価	第0023号内訳表
点々舗装工(4号工) $50 \leq A < 100 \text{m}^2$ t=30cm As4層+再生加熱安定	1		m	2					代価	第0024号内訳表
点々舗装工(4-2号工) $50 \leq A < 100 \text{m}^2$ t=30cm As4層(排水性舗装)+再生加熱安定	1		m	2					代価	第0025号内訳表
点々舗装工(5号工) $50 \leq A < 100 \text{m}^2$ t=5cm As1層(再生細粒度As)	1		m	2					代価	第0026号内訳表
点々舗装工(5-2号工) $50 \leq A < 100 \text{m}^2$ t=5cm As1層(開粒度As)	1		m	2					代価	第0027号内訳表

名称・規格	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
機械舗設(1号工) 100㎡≦A t=5cm As1層	1		m	2					代価	第0028号内訳表
機械舗設(2号工) 100㎡≦A t=10cm As2層	1		m	2					代価	第0029号内訳表
機械舗設(2-2号工) 100㎡≦A t=10cm As2層(排水性舗装)	1		m	2					代価	第0030号内訳表
カラー(弁ガラ)舗装工 t=5cm As1層	1		m	2					代価	第0031号内訳表
樹脂系すべり止め舗装工	1		m	2					代価	第0032号内訳表
インターロッキングブロック舗装工(再利用)	1		m	2					代価	第0033号内訳表
インターロッキングブロック舗装工(新材)	1		m	2					代価	第0034号内訳表
誘導ブロック舗装工(再利用) 30cm×30cm	1		m	2					代価	第0035号内訳表
誘導ブロック舗装工(新材) 30cm×30cm	1		m	2					代価	第0036号内訳表



名称・規格	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
As舗装版切断工 t $\leq$ 15cm	1		m						代価	第0037号内訳表
As舗装版切断工 15cm<t $\leq$ 30cm	1		m						代価	第0038号内訳表
As舗装版切断工 30cm<t $\leq$ 40cm	1		m						代価	第0039号内訳表
Co切断工 t $\leq$ 15cm	1		m						代価	第0040号内訳表
Co切断工 15cm<t $\leq$ 30cm	1		m						代価	第0041号内訳表
路盤工 (粒調碎石)	1		m <sup>2</sup>						代価	第0042号内訳表
路盤工 (再生碎石)	1		m <sup>2</sup>						代価	第0043号内訳表
不陸整正工 (粒調碎石)	1		m <sup>2</sup>						代価	第0044号内訳表
不陸整正工 (再生碎石)	1		m <sup>2</sup>						代価	第0045号内訳表

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正工（路盤材なし）	1	m2			代価 第0046号内訳表
フィルター層	1	m2			代価 第0047号内訳表
コンクリート補修工 表面仕上・養生含 型枠材工含む、モルタル補修にも適用	1	m2			代価 第0048号内訳表
止水栓ボックスH=400撤去・新設設置工	1	箇所			代価 第0049号内訳表
止水栓ボックスH=400高さ調整工	1	箇所			代価 第0050号内訳表
止水栓ボックスH=400撤去工	1	箇所			代価 第0051号内訳表
止水栓ボックスH=600撤去・新設設置工	1	箇所			代価 第0052号内訳表
止水栓ボックスH=600高さ調整工	1	箇所			代価 第0053号内訳表
止水栓ボックスH=600撤去工	1	箇所			代価 第0054号内訳表

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
止水栓ボックス土工1 路盤有、舗装含まない掘削0.45m未満	1	箇所			代価 第0055号内訳表
止水栓ボックス土工2 路盤有、舗装含まない掘削0.45m以上	1	箇所			代価 第0056号内訳表
止水栓ボックス土工3 フィルター層有、舗装含まない掘削0.45m未満	1	箇所			代価 第0057号内訳表
止水栓ボックス土工4 フィルター層有、舗装含まない掘削0.45m以上	1	箇所			代価 第0058号内訳表
止水栓ボックス土工5 路盤無、舗装含まない掘削0.45m未満	1	箇所			代価 第0059号内訳表
止水栓ボックス土工6 路盤無、舗装含まない掘削0.45m以上	1	箇所			代価 第0060号内訳表
区画線 実線・ゼブラ(15cm幅)	1	m			代価 第0061号内訳表
区画線 実線・ゼブラ(20cm幅)	1	m			代価 第0062号内訳表
区画線 実線・ゼブラ(30cm幅)	1	m			代価 第0063号内訳表

# 工種明細表

名称・規格	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
区画線 実線・ゼブラ(45cm幅)	1		m						代価	第0064号内訳表
区画線 破線(15cm幅)	1		m						代価	第0065号内訳表
区画線 破線(20cm幅)	1		m						代価	第0066号内訳表
区画線 破線(30cm幅)	1		m						代価	第0067号内訳表
区画線 破線(45cm幅)	1		m						代価	第0068号内訳表
区画線 文字等(15cm幅換算)	1		m						代価	第0069号内訳表
高視認性区画線(15cm幅)	1		m						代価	第0070号内訳表
高視認性区画線(20cm幅)	1		m						代価	第0071号内訳表
高視認性区画線(30cm幅)	1		m						代価	第0072号内訳表

# 工種明細表

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
区画線 消去	1	m			代価 第0073号内訳表
普通作業員	1	人			代価 第0074号内訳表
交通誘導員A	1	人			代価 第0075号内訳表
交通誘導員B	1	人			代価 第0076号内訳表
合 計	1	式			

点々舗装工 (1号工) A<10m2

t=5cm As1層

# 代 価 表

代価 第0001号内訳表

頁0-0010/0230

10

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m2			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.5	m3			施工 第0-0003号内訳表
不陸整正工(粒調碎石) 施工幅：1.8m 未満、補足材厚3cm	10	m2			施工 第0-0007号内訳表
アスファルト舗装工 (人力) 密粒度アスコン[再] (13) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0009号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			

点々舗装工 (2号工) A<10m2

t=10cm As2層

# 代 価 表

代価 第0002号内訳表

頁0-0011/0230

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m2			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.1	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.9	m3			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.1	m3			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正工(粒調碎石) 施工幅：1.8m 未満、補足材厚3cm	10	m2			施工 第0-0007号内訳表
アスファルト舗装工 (人力) 粗粒度アスコン[再] (20) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0018号内訳表
アスファルト舗装工 (人力) 密粒度アスコン[再] (13) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0019号内訳表
合 計	10	m2			





点々舗装工 (2-2号工) A<10m<sup>2</sup>

代 価 表

頁0-0013/0230

t=10cm As2層 (排水性舗装)

代価 第0003号内訳表

10

m<sup>2</sup>

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m <sup>2</sup>			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m <sup>2</sup>			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.1	m <sup>3</sup>			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.9	m <sup>3</sup>			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.1	m <sup>3</sup>			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正工(粒調碎石) 施工幅：1.8m 未満、補足材厚3cm	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0007号内訳表
アスファルト舗装工 (人力) 粗粒度アスコン〔再〕(20) t=50mm 砂散布なし	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0018号内訳表
排水性舗装・表層(車道・路肩部) t=50mm 導水パイプ有り アスファルト合材 ホーラスアスコン(13)	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0020号内訳表
合 計	10	m <sup>2</sup>			



点々舗装工 (3号工) t<10m2

代 価 表

頁0-0015/0230

t=20cm As2層+再生加熱安定

代価 第0004号内訳表

10

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cmを超え30cm以下	8	m2			施工 第0-0021号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.3	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	1.7	m3			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.3	m3			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正工(再生切込碎石) 施工幅：1.8m 未満、補足材厚3cm	10	m2			施工 第0-0022号内訳表
上層路盤(車道・路肩部) 瀝青安定処理材(再生材) TOP25 t = 100mm	10	m2			施工 第0-0023号内訳表
アスファルト舗装工 (人力) 粗粒度アスコン[再] (20) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0024号内訳表
アスファルト舗装工 (人力) 密粒度アスコン[再] (13) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0019号内訳表



点々舗装工 (3-2号工) A<10m<sup>2</sup>

代 価 表

頁0-0017/0230

t=20cm As2層(排水性舗装)+再生加熱安定

代価 第0005号内訳表

10

m<sup>2</sup>

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cmを超え30cm以下	8	m <sup>2</sup>			施工 第0-0021号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m <sup>2</sup>			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.3	m <sup>3</sup>			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	1.7	m <sup>3</sup>			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.3	m <sup>3</sup>			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正工(再生切込碎石) 施工幅：1.8m 未満、補足材厚3cm	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0022号内訳表
上層路盤(車道・路肩部) 瀝青安定処理材(再生材) TOP25 t = 100mm	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0023号内訳表
アスファルト舗装工 (人力) 粗粒度アスコン[再] (20) t=50mm 砂散布なし	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0024号内訳表
排水性舗装・表層(車道・路肩部) t = 50mm 導水パイク有り アスファルト合材 ポーラスアスコン(13)	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0020号内訳表



点々舗装工 (4号工) A<10m<sup>2</sup>

代 価 表

頁0-0019/0230

t=30cm As4層+再生加熱安定

代価 第0006号内訳表

10

m<sup>2</sup>

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cmを超え30cm以下	8	m <sup>2</sup>			施工 第0-0021号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m <sup>2</sup>			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.5	m <sup>3</sup>			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	2.5	m <sup>3</sup>			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.5	m <sup>3</sup>			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正工(再生切込碎石) 施工幅：1.8m 未満、補足材厚3cm	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0022号内訳表
上層路盤(車道・路肩部) 瀝青安定処理材(再生材) TOP25 t = 100mm	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0023号内訳表
アスファルト舗装工 (人力) 粗粒度アスコン[再] (20) t=50mm 砂散布なし	30	m <sup>2</sup>			施工 第0-0024号内訳表
アスファルト舗装工 (人力) 密粒度アスコン[再] (13) t=50mm 砂散布なし	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0019号内訳表





点々舗装工 (4-2号工) A<10m<sup>2</sup>

代 価 表

頁0-0021/0230

t=30cm As4層(排水性舗装)+再生加熱安定

代価 第0007号内訳表

10

m<sup>2</sup> 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cmを超え30cm以下	8	m <sup>2</sup>			施工 第0-0021号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m <sup>2</sup>			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.5	m <sup>3</sup>			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	2.5	m <sup>3</sup>			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.5	m <sup>3</sup>			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正工(再生切込碎石) 施工幅：1.8m 未満、補足材厚3cm	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0022号内訳表
上層路盤(車道・路肩部) 瀝青安定処理材(再生材) TOP25 t = 100mm	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0023号内訳表
アスファルト舗装工 (人力) 粗粒度アスコン[再] (20) t=50mm 砂散布なし	30	m <sup>2</sup>			施工 第0-0024号内訳表
排水性舗装・表層(車道・路肩部) t = 50mm 導水パイク有り アスファルト合材 ポーラスアスコン(13)	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0020号内訳表



点々舗装工 (5号工) A<10m2

代 価 表

頁0-0023/0230

t=5cm As1層 (再生細粒度As)

代価 第0008号内訳表

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m2			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.5	m3			施工 第0-0003号内訳表
不陸整正工(再生切込碎石) 施工幅：1.8m 未満、補足材厚3cm	10	m2			施工 第0-0022号内訳表
アスファルト舗装工 (人力) 細粒度アスコン[再] (13) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0025号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			

点々舗装工 (5-2号工) A<10m<sup>2</sup>

t=5cm As1層(開粒度As)

# 代 価 表

代価 第0009号内訳表

頁0-0024/0230

10 m<sup>2</sup> 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m <sup>2</sup>			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m <sup>2</sup>			施工 第0-0002号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.5	m <sup>3</sup>			施工 第0-0003号内訳表
不陸整正工(再生切込碎石) 施工幅：1.8m 未満、補足材厚3cm	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0022号内訳表
アスファルト舗装工(人力) 開粒度アスコン[再](13) t=50mm 砂散布なし	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0026号内訳表
合 計	10	m <sup>2</sup>			
単 位 当 り	1	m <sup>2</sup>			

点々舗装工 (1号工)  $10 \leq A < 50m^2$

t=5cm As1層

# 代 価 表

代価 第0010号内訳表

頁0-0025/0230

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m2			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.5	m3			施工 第0-0003号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	10	m2			施工 第0-0027号内訳表
アスファルト舗装工(人力) 密粒度アスコン[再](13) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0009号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			

点々舗装工 (2号工)  $10 \leq A < 50 \text{m}^2$

t=10cm As2層

# 代 価 表

代価 第0011号内訳表

頁0-0026/0230

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m2			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.1	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.9	m3			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.1	m3			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	10	m2			施工 第0-0027号内訳表
アスファルト舗装工(人力) 粗粒度アスコン[再](20) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0018号内訳表
アスファルト舗装工(人力) 密粒度アスコン[再](13) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0019号内訳表
合 計	10	m2			



点々舗装工 (2-2号工)  $10 \leq A < 50m^2$

t=10cm As2層 (排水性舗装)

# 代 価 表

代価 第0012号内訳表

頁0-0028/0230

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m2			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.1	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.9	m3			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.1	m3			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	10	m2			施工 第0-0027号内訳表
アスファルト舗装工(人力) 粗粒度アスコン[再](20) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0018号内訳表
排水性舗装・表層(車道・路肩部) t=50mm 導水パイク有り アスファルト合材 ホーラスアスコン(13)	10	m2			施工 第0-0020号内訳表
合 計	10	m2			





点々舗装工 (3号工)  $10 \leq A < 50 \text{m}^2$

代 価 表

頁0-0030/0230

t=20cm As2層+再生加熱安定

代価 第0013号内訳表

10

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cmを超え30cm以下	8	m2			施工 第0-0021号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.3	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	1.7	m3			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.3	m3			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40	10	m2			施工 第0-0028号内訳表
上層路盤(車道・路肩部) 瀝青安定処理材(再生材) TOP25 t = 100mm	10	m2			施工 第0-0023号内訳表
アスファルト舗装工(人力) 粗粒度アスコン[再](20) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0024号内訳表
アスファルト舗装工(人力) 密粒度アスコン[再](13) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0019号内訳表



点々舗装工 (3-2号工)  $10 \leq A < 50 \text{m}^2$

代 価 表

頁0-0032/0230

t=20cm As2層 (排水性舗装) + 再生加熱

代価 第0014号内訳表

10

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎 (アスファルト舗装版) 撤去厚->15cmを超え30cm以下	8	m2			施工 第0-0021号内訳表
舗装版破碎 (アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.3	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工 (アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	1.7	m3			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工 (土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.3	m3			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正 補足材料->有り (29mm以上34mm未満) 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40	10	m2			施工 第0-0028号内訳表
上層路盤 (車道・路肩部) 瀝青安定処理材 (再生材) TOP25 t = 100mm	10	m2			施工 第0-0023号内訳表
アスファルト舗装工 (人力) 粗粒度アスコン [再] (20) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0024号内訳表
排水性舗装・表層 (車道・路肩部) t = 50mm 導水パイク有り アスファルト合材 ホーラスアスコン (13)	10	m2			施工 第0-0020号内訳表



点々舗装工 (4号工)  $10 \leq A < 50 \text{m}^2$

代 価 表

頁0-0034/0230

t=30cm As4層+再生加熱安定

代価 第0015号内訳表

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cmを超え30cm以下	8	m2			施工 第0-0021号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.5	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	2.5	m3			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.5	m3			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40	10	m2			施工 第0-0028号内訳表
上層路盤(車道・路肩部) 瀝青安定処理材(再生材) TOP25 t = 100mm	10	m2			施工 第0-0023号内訳表
アスファルト舗装工(人力) 粗粒度アスコン[再](20) t=50mm 砂散布なし	30	m2			施工 第0-0024号内訳表
アスファルト舗装工(人力) 密粒度アスコン[再](13) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0019号内訳表



点々舗装工 (4-2号工) 10≤A<50m<sup>2</sup>

代 価 表

頁0-0036/0230

t=30cm As4層(排水性舗装)+再生加熱安定

代価 第0016号内訳表

10

m<sup>2</sup>

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cmを超え30cm以下	8	m <sup>2</sup>			施工 第0-0021号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m <sup>2</sup>			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.5	m <sup>3</sup>			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	2.5	m <sup>3</sup>			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.5	m <sup>3</sup>			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0028号内訳表
上層路盤(車道・路肩部) 瀝青安定処理材(再生材) TOP25 t = 100mm	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0023号内訳表
アスファルト舗装工(人力) 粗粒度アスコン[再](20) t=50mm 砂散布なし	30	m <sup>2</sup>			施工 第0-0024号内訳表
排水性舗装・表層(車道・路肩部) t = 50mm 導水パイク有り アスファルト合材 ホーラスアスコン(13)	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0020号内訳表





点々舗装工 (5号工)  $10 \leq A < 50 \text{m}^2$

代 価 表

t=5cm As1層 (再生細粒度As)

代価 第0017号内訳表

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m2			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.5	m3			施工 第0-0003号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	10	m2			施工 第0-0027号内訳表
アスファルト舗装工(人力) 細粒度アスコン[再](13) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0025号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			

点々舗装工 (5-2号工)  $10 \leq A < 50 \text{m}^2$

t=5cm As1層 (開粒度As)

# 代 価 表

代価 第0018号内訳表

頁0-0039/0230

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m2			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.5	m3			施工 第0-0003号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	10	m2			施工 第0-0027号内訳表
アスファルト舗装工(人力) 開粒度アスコ[再](13) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0026号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			

点々舗装工 (1号工)  $50 \leq A < 100 \text{m}^2$

t=5cm As1層

# 代 価 表

代価 第0019号内訳表

頁0-0040/0230

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m2			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.5	m3			施工 第0-0003号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	10	m2			施工 第0-0027号内訳表
舗装の敷均し転圧	10	m2			施工 第0-0029号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			

点々舗装工 (2号工)  $50 \leq A < 100 \text{m}^2$

t=10cm As2層

# 代 価 表

代価 第0020号内訳表

頁0-0041/0230

10

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m2			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.1	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.9	m3			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.1	m3			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	10	m2			施工 第0-0027号内訳表
舗装の敷均し転圧	10	m2			施工 第0-0033号内訳表
舗装の敷均し転圧	10	m2			施工 第0-0029号内訳表
合 計	10	m2			



点々舗装工 (2-2号工)  $50 \leq A < 100 \text{m}^2$

t=10cm As2層 (排水性舗装)

# 代 価 表

代価 第0021号内訳表

頁0-0043/0230

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m2			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.1	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.9	m3			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.1	m3			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正 補足材料->有り (29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	10	m2			施工 第0-0027号内訳表
舗装の敷均し転圧	10	m2			施工 第0-0033号内訳表
排水性舗装・表層(車道・路肩部) t = 50mm 導水パイク有り アスファルト合材 ホーラスアスコン(13)	10	m2			施工 第0-0034号内訳表
合 計	10	m2			





点々舗装工 (3号工)  $50 \leq A < 100 \text{m}^2$

代 価 表

頁0-0045/0230

t=20cm As2層+再生加熱安定

代価 第0022号内訳表

10

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cmを超え30cm以下	8	m2			施工 第0-0021号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.3	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	1.7	m3			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.3	m3			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40	10	m2			施工 第0-0028号内訳表
舗装の敷均し転圧	10	m2			施工 第0-0035号内訳表
舗装の敷均し転圧	10	m2			施工 第0-0033号内訳表
舗装の敷均し転圧	10	m2			施工 第0-0029号内訳表



点々舗装工 (3-2号工) 50 ≤ A < 100m<sup>2</sup>

t=20cm As2層 (排水性舗装) + 再生加熱

# 代 価 表

代価 第0023号内訳表

頁0-0047/0230

10

m<sup>2</sup>

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎 (アスファルト舗装版) 撤去厚->15cmを超え30cm以下	8	m <sup>2</sup>			施工 第0-0021号内訳表
舗装版破碎 (アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m <sup>2</sup>			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.3	m <sup>3</sup>			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工 (アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	1.7	m <sup>3</sup>			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工 (土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.3	m <sup>3</sup>			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正 補足材料->有り (29mm以上34mm未満) 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0028号内訳表
舗装の敷均し転圧	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0035号内訳表
舗装の敷均し転圧	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0033号内訳表
排水性舗装・表層 (車道・路肩部) t = 50mm 導水パイク有り アスファルト合材 ホーラスアスコン (13)	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0034号内訳表



点々舗装工 (4号工)  $50 \leq A < 100 \text{m}^2$

代 価 表

頁0-0049/0230

t=30cm As4層+再生加熱安定

代価 第0024号内訳表

10

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cmを超え30cm以下	8	m2			施工 第0-0021号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.5	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	2.5	m3			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.5	m3			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40	10	m2			施工 第0-0028号内訳表
舗装の敷均し転圧	10	m2			施工 第0-0035号内訳表
舗装の敷均し転圧	30	m2			施工 第0-0033号内訳表
舗装の敷均し転圧	10	m2			施工 第0-0029号内訳表



点々舗装工 (4-2号工)  $50 \leq A < 100 \text{m}^2$

代 価 表

頁0-0051/0230

t=30cm As4層(排水性舗装)+再生加熱安定

代価 第0025号内訳表

10

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cmを超え30cm以下	8	m2			施工 第0-0021号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.5	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	2.5	m3			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.5	m3			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40	10	m2			施工 第0-0028号内訳表
舗装の敷均し転圧	10	m2			施工 第0-0035号内訳表
舗装の敷均し転圧	30	m2			施工 第0-0033号内訳表
排水性舗装・表層(車道・路肩部) t = 50mm 導水パイク有り アスファルト合材 ホーラスアスコン(13)	10	m2			施工 第0-0034号内訳表





点々舗装工 (5号工)  $50 \leq A < 100 \text{m}^2$

t=5cm As1層 (再生細粒度As)

# 代 価 表

代価 第0026号内訳表

頁0-0053/0230

10

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m2			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.5	m3			施工 第0-0003号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	10	m2			施工 第0-0027号内訳表
表層(歩道部) t = 50mm 細粒度アスコン[再](13)	10	m2			施工 第0-0036号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			

点々舗装工 (5-2号工)  $50 \leq A < 100 \text{m}^2$

t=5cm As1層 (開粒度As)

# 代 価 表

代価 第0027号内訳表

頁0-0054/0230

10

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m2			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.5	m3			施工 第0-0003号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	10	m2			施工 第0-0027号内訳表
透水性アスファルト舗装 t = 50mm 一般・4t以下乗入部->開粒度As(13)	10	m2			施工 第0-0037号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			

機械舗設 (1号工) 100m<sup>2</sup>≦A

t=5cm As1層

# 代 価 表

代価 第0028号内訳表

頁0-0055/0230

10

m<sup>2</sup>

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m <sup>2</sup>			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m <sup>2</sup>			施工 第0-0002号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.5	m <sup>3</sup>			施工 第0-0003号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0027号内訳表
表層(車道・路肩部) t = 50mm 密粒度アスコン[再](13)	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0038号内訳表
合 計	10	m <sup>2</sup>			
単 位 当 り	1	m <sup>2</sup>			

機械舗設(2号工) 100m<sup>2</sup>≦A

t=10cm As2層

# 代 価 表

代価 第0029号内訳表

頁0-0056/0230

10

m<sup>2</sup>

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m <sup>2</sup>			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m <sup>2</sup>			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.1	m <sup>3</sup>			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.9	m <sup>3</sup>			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.1	m <sup>3</sup>			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0027号内訳表
基層(車道・路肩部) t = 50mm 粗粒度アスコン[再](20)	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0039号内訳表
表層(車道・路肩部) t = 50mm 密粒度アスコン[再](13)	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0040号内訳表
合 計	10	m <sup>2</sup>			



機械舗設(2-2号工) 100m<sup>2</sup>≤A

# 代 価 表

頁0-0058/0230

t=10cm As2層 (排水性舗装)

代価 第0030号内訳表

10

m<sup>2</sup>

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m <sup>2</sup>			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m <sup>2</sup>			施工 第0-0002号内訳表
掘削積込工	0.1	m <sup>3</sup>			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.9	m <sup>3</sup>			施工 第0-0003号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.1	m <sup>3</sup>			施工 第0-0014号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0027号内訳表
基層(車道・路肩部) t = 50mm 粗粒度アスコン[再](20)	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0039号内訳表
排水性舗装・表層(車道・路肩部) t = 50mm 導水パイク有り アスファルト合材 ホーラスアスコン(13)	10	m <sup>2</sup>			施工 第0-0034号内訳表
合 計	10	m <sup>2</sup>			



カラー(弁ガラ)舗装工

代 価 表

頁0-0060/0230

t=5cm As1層

代価 第0031号内訳表

10

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下	8	m2			施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0002号内訳表
残塊処分工(アスファルト) 〔株NIPPO神戸合材センター〕 運搬距離 L=10.9km	0.5	m3			施工 第0-0003号内訳表
不陸整正工(粒調碎石) 施工幅：1.8m 未満、補足材厚3cm	10	m2			施工 第0-0007号内訳表
アスファルト舗装工(人力・弁柄) 密粒度アスコン[再](13) t=50mm 砂散布なし	10	m2			施工 第0-0041号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			



樹脂系すべり止め舗装工

代 価 表

代価 第0032号内訳表

頁0-0061/0230

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
樹脂系すべり止め舗装工 RPN-301	10	m2			施工 第0-0042号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			

インターロッキングブロック舗装工 (再利用)

代 価 表

代価 第0033号内訳表

頁0-0062/0230

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
インターロッキングブロック撤去工 撤去 [再使用目的]	10	m2			施工 第0-0043号内訳表
掘削積込工	0.3	m3			施工 第0-0044号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.3	m3			施工 第0-0046号内訳表
インターロッキングブロック設置工[設置手間のみ] 直線 ブロック厚8cm	10	m2			施工 第0-0048号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			

インターlockingブロック舗装工 (新材)

代 価 表

代価 第0034号内訳表

頁0-0063/0230

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
インターlockingブロック撤去工 撤去 [取壊し]	10	m2			施工 第0-0049号内訳表
掘削積込工	0.3	m3			施工 第0-0044号内訳表
残塊処分工(無筋コンクリート) 〔田口建材(株)〕 運搬距離 L=10.4km	0.8	m3			施工 第0-0050号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	0.3	m3			施工 第0-0046号内訳表
インターlockingブロック設置工 直線 ブロック厚8cm	10	m2			施工 第0-0053号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			





















不陸整正工 (粒調碎石)

代 価 表

頁0-0073/0230

代価 第0044号内訳表

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
不陸整正工(粒調碎石) 施工幅：1.8m 以上、補足材厚3cm	10	m2			施工 第0-0065号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			

不陸整正工 (再生砕石)

代 価 表

頁0-0074/0230

代価 第0045号内訳表

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
不陸整正工(再生切込砕石) 施工幅：1.8m 以上、補足材厚3cm	10	m2			施工 第0-0066号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			

不陸整正工 (路盤材なし)

代 価 表

代価 第0046号内訳表

頁0-0075/0230

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
不陸整正工(補足材なし) 施工幅：1.8m 以上	10	m2			施工 第0-0067号内訳表
合 計	10	m2			
単 位 当 り	1	m2			





# コンクリート補修工

# 代 価 表

頁0-0077/0230

表面仕上・養生含

型枠材工含む、モルタル補修にも適用

代価 第0048号内訳表

1.0 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工 無筋構造物	0.2	m3			施工 第0-0069号内訳表
残塊処分工(無筋コンクリート) 〔田口建材株〕 運搬距離 L=10.4km	0.2	m3			施工 第0-0050号内訳表
コンクリート 小型構造物	0.2	m3			施工 第0-0070号内訳表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.4	m2			施工 第0-0071号内訳表
単 位 当 り	1	m2			













# 止水栓ボックス土工

# 代 価 表

頁0-0084/0230

路盤有、舗装含まない掘削0.45m未満

代価 第0055号内訳表

10

箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削積込工	2.2	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	2.2	m3			施工 第0-0014号内訳表
埋戻工 (埋戻し材->スクリーンガス)	1.3	m3			施工 第0-0076号内訳表
埋戻工 (埋戻し材->再生切込碎石)	0.3	m3			施工 第0-0078号内訳表
路盤工(粒調碎石) 下層路盤 施工幅：1.8m 未満 仕上り厚10cm	6.4	m2			施工 第0-0079号内訳表
合 計	10	箇所			
単 位 当 り	1	箇所			



# 止水栓ボックス土工2

# 代 価 表

頁0-0085/0230

路盤有、舗装含まない掘削0.45m以上

代価 第0056号内訳表

10

箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削積込工	3.5	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	3.5	m3			施工 第0-0014号内訳表
埋戻工 (埋戻し材->スクリーンングス)	1.3	m3			施工 第0-0076号内訳表
埋戻工 (埋戻し材->再生切込碎石)	1.6	m3			施工 第0-0078号内訳表
路盤工(粒調碎石) 下層路盤 施工幅：1.8m 未満 仕上り厚10cm	6.4	m2			施工 第0-0079号内訳表
合 計	10	箇所			
単 位 当 り	1	箇所			

# 止水栓ボックス土工3

# 代 価 表

頁0-0086/0230

フィルター層有、舗装含まない掘削0.45m未満

代価 第0057号内訳表

10

箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削積込工	2.2	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	2.2	m3			施工 第0-0014号内訳表
埋戻工 (埋戻し材->スクリーンガス)	1.3	m3			施工 第0-0076号内訳表
フィルター層 t =40mm以上60mm未満 洗砂	6.4	m2			施工 第0-0068号内訳表
路盤工(再生切込碎石) 下層路盤 施工幅：1.8m 未満 仕上り厚10cm	6.4	m2			施工 第0-0080号内訳表
合 計	10	箇所			
単 位 当 り	1	箇所			

# 止水栓ボックス土工4

# 代 価 表

頁0-0087/0230

フィルター層有、舗装含まない掘削0.45m以上

代価 第0058号内訳表

10

箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削積込工	3.5	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	3.5	m3			施工 第0-0014号内訳表
埋戻工 (埋戻し材->スクリーンガス)	1.3	m3			施工 第0-0076号内訳表
埋戻工 (埋戻し材->再生切込碎石)	1.3	m3			施工 第0-0078号内訳表
フィルター層 t =40mm以上60mm未満 洗砂	6.4	m2			施工 第0-0068号内訳表
路盤工(再生切込碎石) 下層路盤 施工幅：1.8m 未満 仕上り厚10cm	6.4	m2			施工 第0-0080号内訳表
合 計	10	箇所			
単 位 当 り	1	箇所			

止水栓ボックス土工5

代 価 表

頁0-0088/0230

路盤無、舗装含まない掘削0.45m未満

代価 第0059号内訳表

10

箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削積込工	2.2	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	2.2	m3			施工 第0-0014号内訳表
埋戻工 (埋戻し材->スクリーンガス)	1.3	m3			施工 第0-0076号内訳表
埋戻工 (埋戻し材->再生切込碎石)	1.6	m3			施工 第0-0078号内訳表
合 計	10	箇所			
単 位 当 り	1	箇所			

止水栓ボックス土工6

代 価 表

頁0-0089/0230

路盤無、舗装含まない掘削0.45m以上

代価 第0060号内訳表

10

箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削積込工	3.5	m3			施工 第0-0012号内訳表
残塊処分工(土砂) 〔株明神リサイクルセンター〕 運搬距離 L=8.9km	3.5	m3			施工 第0-0014号内訳表
埋戻工 (埋戻し材->スクリーニングス)	1.3	m3			施工 第0-0076号内訳表
埋戻工 (埋戻し材->再生切込碎石)	2.2	m3			施工 第0-0078号内訳表
合 計	10	箇所			
単 位 当 り	1	箇所			

















区画線 破線 (45cm幅)

代 価 表

代価 第0068号内訳表

頁0-0097/0230

1.0 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置 [熔融式] 破線 45cm t=1.5mm	1.0	m			施工 第0-0102号内訳表
単 位 当 り	1	m			



















# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	空気圧縮機 3.5~3.7m3/min [可搬式・エンジン駆動・スクェ型] 排出ガス対策型含			空気圧縮機(排出ガス対策型含) 可搬式エンジン 3.5~3.7m3/分			
K2	さく岩機 20kg級 [コンクリートブレイカ]			さく岩機 [コンクリートブレイカ] 20kg級			
K							
R1	特殊作業員			特殊作業員			
R2	普通作業員			普通作業員			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	舗装版種別 =1		アスファルト舗装版				
B	障害等の有無 =2		有り				
D	舗装版厚 =5		4cmを超え10cm以下				
F	積込作業の有無 =1		有り				

# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正構成比	備考
K1	コンクリート圧砕機(単体) [大割機] 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN			バックホ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置(大割機)] 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN			
K2	バックホ 山積0.45m3(平積0.35m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含			バックホ(排出ガス対策型含) 油圧式クローラ型山積0.45m3級			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2	普通作業員			普通作業員			
R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	舗装版種別 =1		アスファルト舗装版				
B	障害等の有無 =1		無し				
C	騒音振動対策 =2		必要				
D	舗装版厚 =1		15cm以下				
F	積込作業の有無 =1		有り				





# 施工単価表

施工 第0-0004号内訳表

頁0-0109/0230

運搬

[規格1] 処理対象->As塊・Co塊 (無筋)

[規格2]

[ 摘要 ]

10

m3

当り

名称・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 路面：良好		日			
合 計	10	m3			
単 位 当 り	1	m3			
A ダンプトラック規格 B 積込機械・規格 C 土質区分		=2 =3 =2	ダンプトラック4t積 バックホウ 山積0.28m3 As塊・Co塊 (無筋)	(平積0.20m3)	
D 運搬距離 (km) E DID区間 F 路面状態		=10.9 =2 =1	運搬距離 (km) DID有 路面：良好		





# 施工単価表

施工 第0-0009号内訳表

頁0-0112/0230

アスファルト舗装工 (人力)

[規格1] 密粒度アスコン[再](13) t=5.0mm

[規格2] 砂散布なし

[ 摘要 ]

100

m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			12
特殊作業員		人			12
普通作業員		人			12
再生密粒度アスコン TOP13		t			
アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)		L			
振動ローリ運転		日			12
振動コンパクタ運転		日			12
諸雑費		%			#02
合 計	100	m2			
単 位 当 り	1	m2			
A アスファルト混合物の種類		=10	密粒度アスコン[再](13)		
B 仕上り厚(mm)		=50	仕上り厚(mm)		
C 瀝青材の種類		=2	プライムコート		
D 砂散布の有無		=1	なし		
E 歩車道区分		=1	車道及び路肩		
F 昼夜間区分		=1	昼間工事		













# 施工単価表

施工 第0-0018号内訳表

頁0-0118/0230

アスファルト舗装工 (人力)

[規格1]粗粒度アスコン[再](20) t=5.0mm

[規格2]砂散布なし

[ 摘要 ]

100

m2

当り

名称・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			12
特殊作業員		人			12
普通作業員		人			12
再生粗粒度アスコン TOP20		t			
アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)		L			
振動ローリ運転		日			12
振動コンパクタ運転		日			12
諸雑費		%			#02
合 計	100	m2			
単 位 当 り	1	m2			
A アスファルト混合物の種類		=4	粗粒度アスコン[再](20)		
B 仕上り厚(mm)		=50	仕上り厚(mm)		
C 瀝青材の種類		=2	プライムコート		
D 砂散布の有無		=1	なし		
E 歩車道区分		=1	車道及び路肩		
F 昼夜間区分		=1	昼間工事		



# 施工単価表

施工 第0-0019号内訳表

頁0-0120/0230

アスファルト舗装工（人力）

[規格1] 密粒度アスコン[再](13) t=5.0mm

[規格2] 砂散布なし

[ 摘要 ]

100

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			12
特殊作業員		人			12
普通作業員		人			12
再生密粒度アスコン TOP13		t			
アスファルト乳剤 PK-4(タックコート用)		L			
振動ローリ運転		日			12
振動コンパクタ運転		日			12
諸雑費		%			#02
合 計	100	m2			
単 位 当 り	1	m2			
A アスファルト混合物の種類		=10	密粒度アスコン[再](13)		
B 仕上り厚(mm)		=50	仕上り厚(mm)		
C 瀝青材の種類		=1	タックコート		
D 砂散布の有無		=1	なし		
E 歩車道区分		=1	車道及び路肩		
F 昼夜間区分		=1	昼間工事		



排水性舗装・表層(車道・路肩部)  
[規格1] t=50mm 導水パイプ有り

[規格2] アスファルト合材 ポーラスアスコン(13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0020号内訳表

1  
頁0-0122/0230  
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	振動ローラ(舗装用) 質量0.5~0.6t [ハンドガイド式]			振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 0.5~0.6t			
K2	振動コンパクタ 質量40~60kg [前進型]			振動コンパクタ [前進型] 40~60kg			
K							
R1	特殊作業員			特殊作業員			
R2	普通作業員			普通作業員			
R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	ポーラスアスコン TOP13 t=47.5mm			ポーラスアスコン(ポリマー改質AS新規材) TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PKR コム入り			アスファルト乳剤 コム入り			
Z3	カソリン レギュラー スタント			レギュラーカソリン			
Z4	軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	平均施工幅員 =1		1.4m未満				
B	1層当り平均仕上り厚(mm) =50		1層当り平均仕上り厚(mm)				
C	導水パイプの設置 =1		有り				

排水性舗装・表層(車道・路肩部)  
[規格1] t = 50mm 導水パイプ有り

[規格2] アスファルト合材 ホーラスコン(13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0020号内訳表

頁0-0123/0230  
m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
E	材料		=2		アスファルト合材 ホーラスコン(13)				
F	夜間割増の有無		=1		無し				
G	瀝青材料の規格		=1		タックコート PKR(ゴム入り)				

# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	空気圧縮機 3.5~3.7m3/min [可搬式・エンジン駆動・スクェ型] 排出ガス対策型含			空気圧縮機(排出ガス対策型含) 可搬式エンジン 3.5~3.7m3/分			
K2	さく岩機 20kg級 [コンクリートブレイカ]			さく岩機 [コンクリートブレイカ] 20kg級			
K							
R1	特殊作業員			特殊作業員			
R2	普通作業員			普通作業員			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	舗装版種別 =1		アスファルト舗装版				
B	障害等の有無 =2		有り				
D	舗装版厚 =7		15cmを超え30cm以下				
F	積込作業の有無 =1		有り				





上層路盤(車道・路肩部)  
 [規格1] 瀝青安定処理材(再生材) TOP25

[規格2] t = 100mm

# 積算単価算出表

施工 第0-0023号内訳表

頁0-0126/0230  
 m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅1.4~3.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅1.4~3.0m			
K2	振動ローラ(舗装用) 質量3~4t [搭乗コンパインド式] 排出ガス対策型含			振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンパインド型 3~4t			
K3	タイヤローラ 質量3~4t  排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 3~4t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	アスファルト混合物(安定処理材) AS安定処理(40) t=80mm			瀝青安定処理(再生材)			
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
Z3	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							

# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
A	材料		=2		瀝青安定処理材(再生材) TOP25				
B	平均幅員		=3		1.4m以上3.0m以下				
C	1層当り平均仕上り厚(mm)		=100		1層当り平均仕上り厚(mm)				
F	夜間割増の有無		=1		無し				
G	瀝青材料種類		=2		プライムコート PK-3				

# 施工単価表

施工 第0-0024号内訳表

頁0-0128/0230

アスファルト舗装工（人力）

[規格1]粗粒度アスコン[再](20) t=5.0mm

[規格2]砂散布なし

[ 摘要 ]

100

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			12
特殊作業員		人			12
普通作業員		人			12
再生粗粒度アスコン TOP20		t			
アスファルト乳剤 PK-4(タックコート用)		L			
振動ローリ運転		日			12
振動コンパクタ運転		日			12
諸雑費		%			#02
合 計	100	m2			
単 位 当 り	1	m2			
A アスファルト混合物の種類		=4	粗粒度アスコン[再](20)		
B 仕上り厚(mm)		=50	仕上り厚(mm)		
C 瀝青材の種類		=1	タックコート		
D 砂散布の有無		=1	なし		
E 歩車道区分		=1	車道及び路肩		
F 昼夜間区分		=1	昼間工事		



# 施工単価表

施工 第0-0025号内訳表

頁0-0130/0230

アスファルト舗装工 (人力)

[規格1] 細粒度アスコン[再](13) t=5.0mm

[規格2] 砂散布なし

[ 摘要 ]

100

m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			12
特殊作業員		人			12
普通作業員		人			12
再生細粒度アスコン TOP13		t			
アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)		L			
振動ローリ運転		日			12
振動コンパクタ運転		日			12
諸雑費		%			#02
合 計	100	m2			
単 位 当 り	1	m2			
A アスファルト混合物の種類		=18	細粒度アスコン[再](13)		
B 仕上り厚(mm)		=50	仕上り厚(mm)		
C 瀝青材の種類		=2	プライムコート		
D 砂散布の有無		=1	なし		
E 歩車道区分		=2	歩道		
F 昼夜間区分		=1	昼間工事		



# 施工単価表

施工 第0-0026号内訳表

頁0-0132/0230

アスファルト舗装工（人力）

[規格1]開粒度アスコン[再](13) t=5.0mm

[規格2]砂散布なし

[摘要]

100

m2

当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			12
特殊作業員		人			12
普通作業員		人			12
開粒度アスコン(ストレートAS新規材) TOP13		t			
振動ローリ運転		日			12
振動コンパクタ運転		日			12
諸雑費		%			#02
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			



不陸整正

[規格1] 補足材料->有り (29mm以上34mm未満)

[規格2] 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

# 積算単価算出表

施工 第0-0027号内訳表

頁0-0133/0230

[ 摘要 ]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	モータグレーダ プレート幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]			モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] 3.1m			
K2	ロッドローラ 質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロッドローラ [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 10t			
K3	タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8~20t			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	普通作業員			普通作業員			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	再生クラッシュヤーン RC-40			粒調碎石 (0~25mm・0~30mm・0~40mm)			
Z2	軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	補足材料の有無	=2	有り				
B	補足材料平均厚さ	=9	29mm以上34mm未満				
C	補足材料	=3	粒調碎石 M-25, M-30, M-40				

不陸整正

[規格1] 補足材料-&gt;有り (29mm以上34mm未満)

[規格2] 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40

## 積算単価算出表

施工 第0-0028号内訳表

頁0-0134/0230

[ 摘要 ]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	モータグレーダ プレート幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]			モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] 3.1m			
K2	ロッドローラ 質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロッドローラ [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 10t			
K3	タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8~20t			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	普通作業員			普通作業員			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	再生クラッシャーラン RC-40			再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)			
Z2	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	補足材料の有無	=2	有り				
B	補足材料平均厚さ	=9	29mm以上34mm未満				
C	補足材料	=1	再生クラッシャーラン RC-30, RC-40				

# 施工単価表

施工 第0-0029号内訳表

頁0-0135/0230

舗装の敷均し転圧

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
土木一般世話役		人			1
特殊作業員		人			1
普通作業員		人			1
再生密粒度アスコン TOP13		t			1
タイヤロー運転 (賃料)		日			1
振動ロー運転 (賃料)		日			1
アスファルトフィニッシュ運転		日			1
諸雑費		%			#01
合 計	100	m2			
単 位 当 り	1	m2			
A 総施工量		=1	1000m2未満		
B 打換区分		=2	舗装版のみの打換え		
C 夜間割増の有無		=1	無し		
D アスコンの種類		=10	密粒度アスコン [再]	50回 (2.35)	
E 仕上り厚さ		=3	厚 5cm		
F すりつけ作業		=2	すりつけ作業無し		



# 施工単価表

施工 第0-0033号内訳表

頁0-0137/0230

舗装の敷均し転圧

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考	100	m2	当り
土木一般世話役		人						1
特殊作業員		人						1
普通作業員		人						1
再生粗粒度アスコン TOP20		t						1
タイヤロー運転 (賃料)		日						1
振動ロー運転 (賃料)		日						1
アスファルトフィニッシャ運転		日						1
諸雑費		%			#01			
合計	100	m2						
単位当り	1	m2						
A 総施工量		=1	1000m2未満					
B 打換区分		=2	舗装版のみの打換え					
C 夜間割増の有無		=1	無し					
D アスコンの種類		=6	粗粒度アスコン [再]	50回 (2.35)				
E 仕上り厚さ		=3	厚 5cm					
F すりつけ作業		=2	すりつけ作業無し					

# 施工単価表

施工 第0-0033号内訳表

頁0-0138/0230

舗装の敷均し転圧

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考

100 m2 当り

排水性舗装・表層(車道・路肩部)  
 [規格1] t=50mm 導水パイプ有り

[規格2] アスファルト合材 ホーラスアスコン(13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0034号内訳表

頁0-0139/0230  
 m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシュ 舗装幅2.3~6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシュ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3~6.0m			
K2	ロードローラー 質量10~12t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロードローラー(排出ガス対策型含) マカダム 10~12t			
K3	タイヤローラー 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラー(排出ガス対策型含) 8~20t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R3	特殊作業員			特殊作業員			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	ホーラスアスコン TOP13 t=50mm			ホーラスアスコン(ホリマー改質AS新規材) TOP13			
Z2	導水パイプ 排水性舗装用 ステンレス製 φ18			排水性舗装導水パイプ 耐熱性樹脂系(内径20)			
Z3	アスファルト乳剤 PKR ゴム入り			アスファルト乳剤 ゴム入り			
Z4	軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z							
				計			

排水性舗装・表層(車道・路肩部)  
 [規格1] t = 50mm 導水パイプ有り

[規格2] アスファルト合材 ポーラスアスコン(13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0034号内訳表

頁0-0140/0230  
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
積算単価 =							
A	平均施工幅員 =2		2.4m以上				
B	1層当り平均仕上り厚(mm) =50		1層当り平均仕上り厚(mm)				
C	導水パイプの設置 =1		有り				
D	片側車線数 =1		片側1車線				
E	材料 =2		アスファルト合材 ポーラスアスコン(13)				
F	夜間割増の有無 =1		無し				
G	瀝青材料の規格 =1		タックコート PKR(ゴム入り)				
H	導水パイプの種類 =1		耐熱樹脂系(内径20)				



# 施工単価表

施工 第0-0035号内訳表

頁0-0141/0230

舗装の敷均し転圧

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
土木一般世話役		人			1
特殊作業員		人			1
普通作業員		人			1
瀝青安定処理(再生材)		t			1
タイヤロー運転(賃料)		日			1
振動ロー運転(賃料)		日			1
アスファルトフィニッシュ運転		日			1
諸雑費		%			#01
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A 総施工量		=1	1000m2未満		
B 打換区分		=2	舗装版のみの打換え		
C 夜間割増の有無		=1	無し		
D アスコンの種類		=2	瀝青安定処理材 [再]	50回 (2.35)	
E 仕上り厚さ		=8	厚10cm		
F すりつけ作業		=2	すりつけ作業無し		

# 施工単価表

施工 第0-0035号内訳表

頁0-0142/0230

舗装の敷均し転圧

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考

100 m<sup>2</sup> 当り

表層(歩道部)  
[規格1] t=50mm

[規格2] 細粒度アスコン[再](13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0036号内訳表

頁0-0143/0230  
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシュ 舗装幅1.4~3.0m [クローラ型]			アスファルトフィニッシュ [クローラ型] 1.4~3.0m			
K2	振動ローラ(舗装用) 質量3~4t [搭乗コンパインド式] 排出ガス対策型含			振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンパインド型 3~4t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	細粒度アスコン TOP13 t=40mm			再生細粒度アスコン TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
Z3	軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	平均幅員	=3	1.4m以上				
B	1層当り平均仕上り厚(mm)	=50	1層当り平均仕上り厚(mm)				
C	材料	=10	細粒度アスコン[再](13)				

表層(歩道部)  
[規格1] t=50mm

[規格2] 細粒度アスコン[再](13)

# 積算単価算出表

[ 摘要 ]

施工 第0-0036号内訳表

頁0-0144/0230  
m2 当り

1

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正構成比	備考
D	夜間割増の有無 =1	無し					
E	瀝青材料種類 =2	プライコート PK-3					

# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3~6.0m [ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値)]			アスファルトフィニッシャ [ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 2.3~6.0m			
K2	バックホウ 山積0.28m3(平積0.2) [クローラ型後方超小旋回型] 超低騒音型・排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧クローラ後方超小旋回 山積0.28m3			
K3	振動ローラ(舗装用) 質量3~4t [搭乗コンパインド式] 排出ガス対策型含			振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンパインド型 3~4t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	開粒度アスコン TOP13 t=40mm			開粒度アスコン(ストレートAS新規材) TOP13			
Z2	軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	平均幅員 =3		2.4m以上				
B	1層当り平均仕上り厚(mm) =50		1層当り平均仕上り厚(mm)				
C	材料 =1		一般・4t以下乗入部->開粒度As(13)				



表層(車道・路肩部)  
[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0038号内訳表

頁0-0147/0230  
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3~6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3~6.0m			
K2	タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8~20t			
K3	ロードローラ 質量10~12t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10~12t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	密粒度アスコン TOP20 t=50mm			再生密粒度アスコン TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 フライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(フライムコート用)			
Z3	軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							

表層(車道・路肩部)  
[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0038号内訳表

頁0-0148/0230  
1 m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単価	補正構成比	備考
A	平均幅員		=4		3.0m超				
B	1層当り平均仕上り厚(mm)		=50		1層当り平均仕上り厚(mm)				
C	材料		=8		密粒度アスコン[再](13)				
D	夜間割増の有無		=1		無し				
E	瀝青材料種類		=2		プライムコート PK-3				



基層(車道・路肩部)  
[規格1] t = 50mm

[規格2] 粗粒度アスコン[再](20)

# 積算単価算出表

施工 第0-0039号内訳表

頁0-0149/0230

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3~6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3~6.0m			
K2	タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8~20t			
K3	ロードローラ 質量10~12t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10~12t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	再生粗粒度アスコン TOP20 t=50mm			再生粗粒度アスコン TOP20			
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 フライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(フライムコート用)			
Z3	軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							

# 積算単価算出表

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
A	平均幅員		=4	3.0m超					
B	1層当り平均仕上り厚		=50	1層当り平均仕上り厚					
C	材料		=2	粗粒度アスコン[再](20)					
D	夜間割増の有無		=1	無し					
E	瀝青材料種類		=2	プライムコート PK-3					

表層(車道・路肩部)  
[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0040号内訳表

頁0-0151/0230  
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3~6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3~6.0m			
K2	タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8~20t			
K3	ロードローラ 質量10~12t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10~12t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	密粒度アスコン TOP20 t=50mm			再生密粒度アスコン TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用			アスファルト乳剤 PK-4(タックコート用)			
Z3	軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							

表層(車道・路肩部)  
 [規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0040号内訳表

頁0-0152/0230  
 m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
A	平均幅員		=4	3.0m超					
B	1層当り平均仕上り厚(mm)		=50	1層当り平均仕上り厚(mm)					
C	材料		=8	密粒度アスコン[再](13)					
D	夜間割増の有無		=1	無し					
E	瀝青材料種類		=1	タックコート PK-4					

# 施工単価表

施工 第0-0041号内訳表

頁0-0153/0230

アスファルト舗装工（人力・弁柄）

[規格1] 密粒度アスコン[再](13) t=5.0mm

[規格2] 砂散布なし

[ 摘要 ]

100

m2

当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			12
特殊作業員		人			12
普通作業員		人			12
密粒度カラーアスファルト（13） （弁柄）脱色		t			
脱色乳剤 kg/L		L			
振動ロー運転		日			12
振動コンパクタ運転		日			12
諸雑費		%			#02
合 計	100	m2			
単 位 当 り	1	m2			





# 施工単価表

施工 第0-0044号内訳表

頁0-0156/0230

掘削積込工

[規格1]	[規格2]	[摘要]			
名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
バックホ運転		日			
合 計	100	m3			
単 位 当 り	1	m3			
A バックホ規格		=2	バックホ 山積0.13m3(平積0.1m3)		





















特殊ブロック舗装  
[規格1] 作業区分→撤去

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0054号内訳表

頁0-0165/0230  
m2 当り

1

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		ブロック工			ブロック工			
R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
R4		特殊作業員			特殊作業員			
R								
Z								
					計			
積算単価 =								
A	作業区分	=2	撤去					

特殊ブロック舗装  
[規格1] 作業区分->再利用設置

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0055号内訳表

頁0-0166/0230  
m2 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		ブロック工			ブロック工			
R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
R4		特殊作業員			特殊作業員			
R								
Z								
					計			
積算単価 =								
A	作業区分	=3		再利用設置				

特殊ブロック舗装  
[規格1] 作業区分→設置

[規格2] 誘導ブロック 線状(30cm×30cm×6cm)

# 積算単価算出表

施工 第0-0056号内訳表

頁0-0167/0230  
m2 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		ブロック工			ブロック工			
R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
R4		特殊作業員			特殊作業員			
R								
Z1		特殊ブロック 研磨平板 30cm×30cm×6cm			誘導ブロック 30×30×6cm			
Z								
					計			
積算単価	=							
A	作業区分	=1	設置					
B	ブロック規格	=1	誘導ブロック 線状(30cm×30cm×6cm)					

舗装版切断(アスファルト舗装版)  
[規格1] As舗装版厚->15cm以下

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0057号内訳表

頁0-0168/0230

[摘要]

1

m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		コンクリートカッタ 切削深20cm級 [ハキューム式・湿式]			コンクリートカッタ [ハキューム式・湿式] 20cm級			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R3		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		コンクリートカッタ(プレート) 径22インチ			舗道版切断 カッタープレート 径22インチ			
Z2		カソリン レギュラー スタンド			レギュラーカソリン			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
B	アスファルト舗装版厚	=1		15cm以下				

舗装版切断(アスファルト舗装版)

[規格 1] As舗装版厚->15cmを超え30cm以下

[規格 2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0058号内訳表

頁0-0169/0230

[ 摘要 ]

1

m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		コンクリートカッタ 切削深30cm級 [ハキューム式(超低騒音型)・湿式]			コンクリートカッタ [ハキューム式(超低騒音型)・湿式] 30cm級			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R3		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		コンクリートカッタ(プレート) 径30インチ			舗道版切断 カッタープレート 径30インチ			
Z2		コンクリートカッタ(プレート) 径22インチ			舗道版切断 カッタープレート 径22インチ			
Z3		コンクリートカッタ(プレート) 径14インチ			舗装版切断 カッタープレート 径14インチ			
Z4		ガソリン レキユラー スタント			レキユラーガソリン			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
B	アスファルト舗装版厚	=2		15cmを超え30cm以下				

舗装版切断(アスファルト舗装版)

[規格 1] As舗装版厚->30cmを超え40cm以下

[規格 2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0059号内訳表

頁0-0170/0230

[ 摘要 ]

1

m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		コンクリートカッタ 切削深40cm級 [ハキューム式(超低騒音型)・湿式]			コンクリートカッタ [ハキューム式(超低騒音型)・湿式] 40cm級			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R3		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		コンクリートカッタ(プレート) 径38インチ			舗道版切断 カッタープレート 径38インチ			
Z2		コンクリートカッタ(プレート) 径30インチ			舗道版切断 カッタープレート 径30インチ			
Z3		コンクリートカッタ(プレート) 径22インチ			舗道版切断 カッタープレート 径22インチ			
Z4		コンクリートカッタ(プレート) 径14インチ			舗装版切断 カッタープレート 径14インチ			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
B	アスファルト舗装版厚	=3		30cmを超え40cm以下				

舗装版切断(コンクリート舗装版)  
[規格1] Co舗装版厚->15cm以下

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0060号内訳表

頁0-0171/0230

[摘要]

1

m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		コンクリートカッタ 切削深20cm級 [ハキュウム式・湿式]			コンクリートカッタ [ハキュウム式・湿式] 20cm級			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R3		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		コンクリートカッタ(プレート) 径22インチ			舗道版切断 カッタープレート 径22インチ			
Z2		カソリン レギュラー スタンド			レギュラーカソリン			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	舗装版種別	=2						
C	コンクリート舗装版厚	=1	コンクリート舗装版 15cm以下					

舗装版切断(コンクリート舗装版)

[規格1] Co舗装版厚->15cmを超え30cm以下

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0061号内訳表

頁0-0172/0230

[ 摘要 ]

1

m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		コンクリートカッタ 切削深30cm級 [ハキューム式(超低騒音型)・湿式]			コンクリートカッタ [ハキューム式(超低騒音型)・湿式] 30cm級			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R3		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		コンクリートカッタ(ブレード) 径30インチ			舗道版切断 カッターブレード 径30インチ			
Z2		コンクリートカッタ(ブレード) 径22インチ			舗道版切断 カッターブレード 径22インチ			
Z3		コンクリートカッタ(ブレード) 径14インチ			舗装版切断 カッターブレード 径14インチ			
Z4		ガソリン レキユラー スタント			レキユラーガソリン			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	舗装版種別	=2						
C	コンクリート舗装版厚	=2		コンクリート舗装版 15cmを超え30cm以下				





# 施工単価表

施工 第0-0064号内訳表

頁0-0174/0230

## 路盤工(再生切込砕石)

[規格1]上層路盤 施工幅:1.8m以上 仕上り厚10cm [規格2]

[摘要]

100

m2 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)		m3			
振動ロー運転(賃料)		日			
クワ運転(賃料)		日			
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A 路盤工種別		=1	上層路盤		
B 施工幅		=2	施工幅:1.8m以上		
C 路盤材の種類		=3	再生切込砕石		
D 仕上り厚		=6	10cm		







フィルター層  
[規格1] t=40mm以上60mm未満

[規格2] 洗砂

# 積算単価算出表

施工 第0-0068号内訳表

頁0-0178/0230  
m2 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		バックホウ 山積0.28m3(平積0.2) [クローラ型後方超小旋回型] 超低騒音型・排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧クローラ後方超小旋回 山積0.28m3			
K2		振動ローラ(舗装用) 質量3~4t [搭乗コンパインド式] 排出ガス対策型含			振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンパインド型 3~4t			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R3		普通作業員			普通作業員			
R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		砂 再生砂			砂 洗砂			
Z2		軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	平均厚さ	=1		40mm以上60mm未満				
B	フィルター材種別	=1		洗砂				



コンクリート  
[規格1] 小型構造物

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0070号内訳表

頁0-0180/0230  
m3 当り

1

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R3		特殊作業員			特殊作業員			
R								
Z1		生コンクリート 高炉24-12-25(20) W/C=55%			生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	構造物種別	=2		小型構造物				
B	打設工法	=4		人力打設				
C	コンクリート規格	=10		18-12-20BB[水セメント比 60%以下]				
E	養生工の種類	=2		一般養生				
G	現場内小運搬の有無	=2		無し				



型枠  
[規格1] 一般型枠

[規格2] 小型構造物

# 積算単価算出表

施工 第0-0071号内訳表

頁0-0181/0230  
m2 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K								
R1		型わく工			型わく工			
R2		普通作業員			普通作業員			
R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z								
					計			
積算単価 =								
A	型枠の種類	=1	一般型枠					
B	構造物の種類	=2	小型構造物					









# 施工単価表

施工 第0-0076号内訳表

頁0-0186/0230

埋戻工（埋戻し材→スクリーングス）

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
スクリーングス (0～2.5mm)		m3			
バックホウ運転		時間			
タンク運転（賃料）		日			
合 計	100	m3			
単 位 当 り	1	m3			
A 埋戻し材の種類 B バックホウ規格		=6 =3	スクリーングス バックホウ 山積0.28m3(平積0.2m3)		

# 施工単価表

施工 第0-0078号内訳表

頁0-0187/0230

埋戻工（埋戻し材→再生切込砕石）

[規格1]

[規格2]

[摘要]

100

m3

当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)		m3			
バックホ運転		時間			
クワ運転 (賃料)		日			
合計	100	m3			
単位当り	1	m3			
A 埋戻し材の種類 B バックホ規格		=5 =3	再生切込砕石 バックホ 山積0.28m3 (平積0.2m3)		











# 施工単価表

施工 第0-0083号内訳表

頁0-0192/0230

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			1
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油		L			1
諸雑費		%			#01
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=1	実線15cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		





# 施工単価表

施工 第0-0086号内訳表

頁0-0195/0230

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			1
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油		L			1
諸雑費		%			#01
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=2	実線20cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		







# 施工単価表

施工 第0-0089号内訳表

頁0-0198/0230

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			1
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油		L			1
諸雑費		%			#01
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=3	実線30cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		





# 施工単価表

施工 第0-0092号内訳表

頁0-0201/0230

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			1
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油		L			1
諸雑費		%			#01
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=4	実線45cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

1000 m 当り





# 施工単価表

施工 第0-0095号内訳表

頁0-0204/0230

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			1
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油		L			1
諸雑費		%			#01
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=5	破線15cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		







# 施工単価表

施工 第0-0098号内訳表

頁0-0207/0230

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			1
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油		L			1
諸雑費		%			#01
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=6	破線20cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		





# 施工単価表

施工 第0-0101号内訳表

頁0-0210/0230

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			1
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油		L			1
諸雑費		%			#01
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=7	破線30cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

1000 m 当り







# 施工単価表

施工 第0-0104号内訳表

頁0-0213/0230

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			1
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油		L			1
諸雑費		%			#01
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=8	破線45cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

# 施工単価表

施工 第0-0105号内訳表

頁0-0214/0230

## 区画線設置 [溶融式]

[規格1] 矢印・記号・文字 15cm換算 t=1.5mm

[規格2]

[ 摘要 ]

1 m 当り

名称・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置 [溶融式] 機械・労務			m			施工 第0-0106号内訳表
区画線設置 [溶融式] 材料			m			施工 第0-0107号内訳表
単 位 当 り	1		m			
A 夜間作業の有無			=1			
B 規格・仕様区分			=13			
C 時間的制約の有無			=1			
D 排水性舗装の補正			=1			
E 未供用区間の補正			=1			
F 塗布厚			=1			
G 塗料区分			=1			
H プライマー規格			=1			
I 1日未満で完了する作業			=1			

昼間作業  
 矢印・記号・文字 15cm換算  
 時間的制約なし  
 一般舗装  
 供用区間  
 t=1.5mm  
 白  
 アスファルト舗装用  
 適用しない



# 施工単価表

施工 第0-0107号内訳表

頁0-0216/0230

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			1
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油		L			1
諸雑費		%			#01
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=13	矢印・記号・文字		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		





# 施工単価表

施工 第0-0110号内訳表

頁0-0219/0230

高視認性区画線設置 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 高視認性区画線用 リブ式(熔融式) 白		kg			1
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油		L			1
レギュラーガソリン		L			1
諸雑費		%			#01
合 計		m			
単 位 当 り	1	m			
A 施工方式区分		=1	リブ式		
B 規格・仕様区分		=1	実線 15cm		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗料区分		=1	白		







# 施工単価表

施工 第0-0113号内訳表

頁0-0222/0230

高視認性区画線設置 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 高視認性区画線用 リブ式(熔融式) 白		kg			1
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油		L			1
レギュラーガソリン		L			1
諸雑費		%			#01
合 計		m			
単 位 当 り	1	m			
A 施工方式区分		=1	リブ式		
B 規格・仕様区分		=2	実線 20cm		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗料区分		=1	白		





# 施工単価表

施工 第0-0116号内訳表

頁0-0225/0230

高視認性区画線設置 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 高視認性区画線用 リブ式(熔融式) 白		kg			1
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油		L			1
レギュラーガソリン		L			1
諸雑費		%			#01
合 計		m			
単 位 当 り	1	m			
A 施工方式区分		=1	リブ式		
B 規格・仕様区分		=3	実線 30cm		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗料区分		=1	白		













# 特記仕様書

## 令和5年度 舗装復旧工事（単価契約）

### 1.（適用）

本特記仕様書は、明石市水道局発注の舗装復旧工事に適用する。

また、本特記仕様書は、明石市水道工事標準仕様書（以下、標準仕様書）を補完するものであり、本特記仕様書に記載している項目は標準仕様書より優先する。

### 2.（目的）

本工事は、本市水道局及び本市水道局が契約する他の単価契約業者からの路面復旧手配書（以下、「手配書」という。）により、舗装復旧をする工事である。

### 3.（急を要する施工）

本工事は、他工事業者からの至急の施工要請に対応する必要があるため、監督員からの急の施工指示に対し、受注者は、真摯な態度で誠意を持って対応すること。

### 4.（現場代理人）

本工事の現場代理人は、他工事との兼務は認めない。

受注者として全責任を持ち、現場を把握し工事に関する一切の事項を処理すること。

### 5.（交通誘導警備員）

交通誘導警備員の配置については、道路管理者及び警察署との協議及び地元要望等に伴い配置すること。また、国道及び交通量の多い県道については、交通誘導警備Aを1名配置すること。

なお、交通誘導警備員A、Bの定義は次のとおりとする。

交通誘導警備員A；警備業者の警備員（警備業法第2条第4項に規定する警備員を言う。）で、交通誘導警備業務（警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員

交通誘導警備員B；警備業者の警備員で交通誘導警備員A以外の交通の誘導に従事するもの

### 6.（他工事との調整について）

他の道路工事に関連して施工する場合や、近接工事がある場合には、関係する他の施工業者と連絡を密にし、適切に工期・工程調整等を行い、互いの工事が円滑に進むよう努めること。

### 7.（個人情報の取扱いについて）

本工事において知り得た個人情報については、十分留意するとともに各種関連法規に従って適切に対応すること。

### 8.（目的物の引渡し）

標準仕様書1.6に記載の目的物の引渡しは、完了した工事の出来形報告及び部分払請

求書を月末毎に提出し、部分払請求額が受注者に入金された日をもって完了とする。また、その日を検査合格日とする。

#### 9. (瑕疵担保)

本工事の瑕疵担保期間は検査合格日から2年間とする。本工事に起因する不具合や事故が発生した場合、受注者は速やかに対応すること。

#### 10. (提出書類)

提出書類は以下のとおりとする。

- ・標準仕様書 1.5 に記載の工事实績データの登録は省略できる。

#### 11. (契約単価)

契約単価については以下のとおりとする。

- ・契約単価は、設計単価合計と契約単価合計比により比例按分する。
- ・単価は、直接工事費単価に諸経費（共通仮設費・現場管理費・一般管理費に相当する経費等）を含めた単価とする。
- ・諸経費は、以下の工事数量合計で求められる各種経費率を各直接工事費単価に乗じた額とする。また、道路使用許可申請時の兵庫県収入証紙代も諸経費に含まれているものとする。  
代価表 1 1500m<sup>2</sup>、代価表 8 150m<sup>2</sup>、代価表 10 2435m<sup>2</sup>、  
代価表 11 300m<sup>2</sup>、代価表 14 50m<sup>2</sup>、代価表 16 50m<sup>2</sup>、  
代価表 18 200m<sup>2</sup>、代価表 37 3000m、代価表 38 100m、  
代価表 61 425m、代価表 76 160 人
- ・区画線工で、白色以外で施工した場合は 1.3 を乗じた額とする。
- ・以下の場合、契約単価の割増しを行う。割増しした単価について小数点以下は切捨てとする。ただし、事前に監督員と協議し、その必要性が認められた場合に限る。
  - ・夜間工事（20 時～翌 6 時）をした場合、交通誘導員以外は 1.3 を乗じた額とし、交通誘導員は 1.5 を乗じた額とする。
  - ・土日祝日に工事をした場合、交通誘導員以外は 1.17 を乗じた額とし、交通誘導員は 1.35 を乗じた額とする。

#### 12. (請求時の数量)

請求時の数量については以下のとおりとする。

- ・単位が m・m<sup>2</sup>・m<sup>3</sup> については小数点以下第 2 位を切捨て、第 1 位止めとする。
- ・単位が 人・箇所については原則整数とする。

#### 13. (建設副産物処分)

本工事で発生する建設副産物（土砂、アスファルト、コンクリート、その他産業廃棄物及び有価物）について、土砂及び産業廃棄物については兵庫県に登録されている建設副産物受入施設で、有価物として取り扱える物については金属くず商の許可を受けている施設で処分すること。

なお、工事予定額を算出する際、下記の場所を参考とした。



(アスファルト殻)

処分地 株式会社 N I P P O 神戸合材工場

処分地住所	神戸市西区櫛谷町寺谷字従弟谷 723-11
運搬距離	10.9 km
(コンクリート殻)	
処分地	田口建材(株)
処分地住所	明石市大久保町松陰字堂屋敷 342-36
運搬距離	10.4 km
(土砂類)	
処分地	(株)明神リサイクルセンター
処分地住所	神戸市西区平野町中津字大徳谷1337-3
運搬距離	8.9 km

#### 14. (コンクリート)

本工事に使用するコンクリートは、監督員と協議の上決定する。工事予定額を算出する際のコンクリートは21-12-20N(水セメント比55%以下)とした。使用するコンクリートが別の配合であっても単価の修正はしない。ただし、水セメント比55%以下になるような配合になるよう注意すること。

本工事で使用するコンクリートは『マーク所得工場』もしくは現場配合品とする。ただし、量が少量のため、『マーク所得工場』で購入したコンクリートであってもJIS規格を取得する必要はない。現場配合する場合は、配合をよく確認し、材料を十分に混ぜ合わせること。

また、強度試験・シュミットハンマーによる現場試験など、品質に関する試験は省略する。

#### 15. (各種試験)

本工事について「土木工事施工管理基準」(兵庫県県土整備部監修)に定める項目については省略する。

- ・上層路盤の現場密度の測定
- ・アスファルトの現場密度の測定
- ・アスファルトコア採取
- ・表層の平坦性

#### 16. (本工事の手順)

本工事の手順については、別紙手順書のとおりとする。

#### 17. (舗装切断で発生する汚泥の処理について)

舗装版切断で発生する汚泥の処理については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、適正に運搬及び処分するとともに、その費用については、監督員と協議すること。

# 工事手順書（舗装復旧工事）

## （施工前準備）

- ① 受注者は、手配書を入手次第、速やかに現地の確認・調査を実施し、疑義があれば監督員に報告し、協議すること。また、以下の事項については特に注意すること。
  - ・排水性舗装は導水パイプ等復旧を含む。実施にあたっては詳細を監督員と協議すること。
  - ・カラー（弁ガラ）舗装、樹脂系滑り止め舗装等の対応については、監督員と別途協議すること。
  - ・インターロッキング及び特殊ブロック（点状・線状・平板（透水性含む））を購入する場合には監督員と別途協議すること。
- ② 受注者は、手配書に添付している道路占用許可書があれば、工事期間や許可条件等を確認すること。添付されていない場合は、必要な各種申請書（道路占用一時掘削申請書、道路使用許可申請書等）を2～3日以内に作成し監督員に提出すること。道路管理者によって書式等が違うので不明な場合は監督員の指示を受けること。
- ③ 受注者は、舗装復旧工事が円滑に実施できるように、周辺住民には丁寧に説明して工事の了解を得るとともに、付近住民、地元自治会にも事前に説明し協力や承諾が得られるよう調整を行うこと。

なお、必要な場合は工事ビラを作成し、監督員の確認を受けた後、地元へ配布すること。
- ④ 受注者は、手配書に他の道路占用業者からの施工通知の回答が添付されている場合は、その内容を確認し施工すること。

添付されていない場合は、必要に応じて他の道路占用業者に施工通知を提出し、事前に回答等を得ること。なお、工事施工に支障がある場合は監督員と協議すること。
- ⑤ その他工事施工に必要な書類があれば、受注者で作成し、提出すること。
- ⑥ 工事実施日は必ず監督員へ連絡すること。

## （施工中）

- ⑦ 掘削は地下埋設物に留意しながら行うとともに、地下埋設物の30 cm以内では人力掘削とすること。
- ⑧ 施工中、各道路占用物の鉄蓋等に汚れが付かないように出来る限り保護すること。
- ⑨ 施工上の注意点は、下記の通りとする。
  - ・舗装復旧は手配書または原形復旧を原則とする。
  - ・道路構造物等も原形復旧すること。
- ⑩ 各工種において、その工種の完了写真を主に撮影すること。工事費用の請求根拠となる写真には、必ずスケールをあてて撮影すること。

## （施工後～工事費請求）

- ⑪ 受注者は、月単位で舗装復旧工事費請求書を作成し、提出すること。また、手配書

毎に工事写真を整理し、その工事写真に基づき、工事費の精算を行うこと。1つの手配書に対し、請求は1回とする。

- ⑫ 請求単価については複合単価、個別単価の順の優先順位とすること。ただし、単価の無いものは別途監督員と協議を行うこと。
- ⑬ 工事費の請求時には、請求金額の計算根拠となる下記の工事完成図書一式を作成し添付すること。
  - 1) 請求書
  - 2) 請求内訳書（指示書の集計表）
  - 3) 工事金額計算書（指示書毎の精算書）
  - 4) 舗装復旧施工図、実施数量計算書、計算根拠出来形図、
  - 5) 交通誘導員根拠（警備日報・伝票）
  - 6) 工事写真（交通誘導員設置写真含む）
  - 7) 各占用申請関係の完了届出書類一式

以上

# 水道工事標準仕様書

## 1 総則

### 1.1 (適用)

- 1 水道工事標準仕様書(以下「標準仕様書」という。)は、明石市水道局が発注する水道管(導水・送水・配水)を布設する工事及び給水管工事(以下「工事」という。)に係る工事請負契約書(頭書を含み以下「契約書」という。)及び設計図書の内容について統一的な解釈及び運用を図るとともに、その他必要な事項を定め、もって契約の適正な履行の確保を図るためのものである。
- 2 契約書及び仕様書・契約数量表・設計図(以下「設計図書」(標準仕様書を除く)という。)に記載された事項は、この標準仕様書に優先する。
- 3 本工事は、契約書及び設計図書のほか、水道工事標準仕様書(日本水道協会)・給水装置工事施行基準(明石市水道局)及びその他関係図書による。ただし、土木工事共通仕様書(兵庫県県土整備部監修)の水道編の第2章第2節については、適用しない。

### 1.2 (法令等の厳守)

本工事の施工にあたっては、工事に関する関係法令等を厳守し、安全に行わなければならない。

### 1.3 (書類の提出)

- 1 受注者は、明石市及び明石市水道局の定める様式による書類を提出すること。
- 2 提出した書類に変更が生じたときは、速やかに変更の書類を提出すること。

### 1.4 (監督員)

- 1 監督員とは、水道法第12条により、水道局が指定した当該工事を監督する職員(主任監督員及び監督員)をいう。

### 1.5 (工事实績データの登録)

水道工事を2件以上合併で発注している工事については、工事請負代金合計額が500万円以上の場合に一括の内容で登録すること。

### 1.6 (目的物の引渡し)

工事目的物の引渡しは、工事完成届兼(引渡書)を水道局に提出し完成検査に合格したときをもって完了とする。

## 2 安全管理

### 2.1 (事故防止)

- 1 工事中、不明管が出てきた場合には、監督員に連絡し、監督員の指示に従って、他の地下埋設物管理者に確認したうえ、適切に処理すること。
- 2 掘削及び埋戻し工事中、他の構造物及び地下埋設物の損傷及び陥没等を発見した際には、その場で監督員に連絡し、指示を受けること。その際には写真撮影し、関係部署に報告できるようにしておくこと。

また、当該施工範囲内で道路構造物や他の地下埋設物の損傷及び陥没等を発見した際には、遅滞なく監督員に連絡すること。



- 3 受注者は熱中症対策等について十分に注意し、作業員に水分補給・塩分補給・休憩等を十分とらせること。

## 2.2 (事故発生時の措置)

事故等緊急非常事態が発生した時は、第三者及び作業員等の人命救助、人命の安全確保を最優先させるものとし、応急措置を講じるとともに、監督員及び関係各部署へ連絡しなければならない。また、軽微な事故等についても速やかに監督員に事故報告書等で報告するとともに、その指示を受けるものとする。

## 2.3 (現場の整理整頓)

- 1 受注者は工事施工中、交通及び保安上の障害とならないよう機械器具、不用土砂等を使用の都度、整理整頓し、現場内及びその付近は常に清潔に保つこと。その際に、機械器具等を無断で家の敷地に置いたり、壁等に立て掛けたりしないこと。
- 2 受注者は、日々の現場作業終了時には、固定している看板類及び必要な安全施設等以外の工事関係物は仮設事務所等に持ち帰り、適切に保管すること。

# 3 工事施工

## 3.1 (一般事項)

- 1 受注者は、工事に先立ち、施工条件等を十分に把握したうえで、設計図書及び事前調査結果に基づいて検討し、施工方法、工程、安全対策、環境対策等必要な事項を記載した施工計画書を提出し、これに基づき、工事の適正な施工管理を行うこと。なお、施工計画書作成に当たっては、監督員と十分打合せを行うこと。

また、施工時において事前検討の条件と実際の施工条件との相違又は新たに生じた状況等により施工計画書に記載した内容に変更が生じるときは、監督員と協議し、速やかに施工計画書を追加及び変更すること。

- 2 施工期限が定められた箇所がある場合は、監督員と十分協議し、工程の進行を図ること。
- 3 受注者は、監督員が常に施工状況の確認が取れるように日報等の必要な資料を速やかに提出すること。

## 3.2 (現場立会、架線・地下埋設物調査及び現地調査)

- 1 近接構造物(家屋含む)の事前調査を行い、損傷等の有無を撮影し、関係者に提出すること。
- 2 施工範囲内の道路上の境界ピン・境界杭の有無を調査し報告すること。ある場合は監督員と協議し、その対応を検討すること。
- 3 当該工事付近に公共基準点がある場合は、明石市公共基準点管理保全要領に定めるところにより、必要な申請書等を作成するほか、公共基準点を保持するための測量をすること。
- 4 給水管切替工事がある場合、施工前に今回給水管を切替する家屋に漏水が無いかの確認及び給水管口径の確認をし、報告すること。
- 5 その他設計図書に対する疑義がある場合は、工事打合せ簿にて協議をすること。

## 3.3 (地元説明)

- 1 受注者は、工事着手前に所定の工事標示を行い、付近住民に工事内容を説明して協力を求め、工事の円滑な遂行をはかること。
- 2 工事のため騒音を発し、付近住民の日常生活・業務等を妨害しないように配慮すること。

- 3 施工について営業等に支障があると思われる時は、監督員並びに付近住民と協議の上で、できるだけこの軽減に努めること。
- 4 工事範囲内に自治会がある場合、当該自治会長に第 1 項と同様の工事説明を行うとともに、必要に応じて、工事広報の配布を行い工事同意書の提出を求めること。
- 5 受注者は施工前及び施工中(断水・濁水などの可能性がある場合)には、関係家屋にビラ等を配布し、周知すること。
- 6 給水管の切替等で個人の敷地内に入り、量水器または散水栓等から空気を抜く作業等を行う場合は、その旨を事前に説明し、トラブルが起こらないようにすること。

#### 3.4 (試掘調査)

試掘調査前に事前立会等で確認した試掘位置、試掘目的を工事打合簿にて報告すること。また、試掘調査後は、以下の項目について速やかに結果をまとめ、工事打合簿にて報告または協議すること。

- ・試掘断面の地下埋設物の状況
- ・既設舗装構成
- ・設計図書通りの撤去・埋設が可能か
- ・既設管の外面腐食等の異常の有無
- ・接続部がインチ管の場合、既設管外周長さを測定し、インチ管であることの確認
- ・その他試掘調査結果で判明した協議事項

#### 3.5 (夜間工事)

夜間工事をする場合は、十分な照明を行うとともに保安設備を施すこと。また、付近住民に工事のお知らせビラを配布し、説明するとともに協力を依頼すること。施工中は極力騒音・照明等により迷惑をかけないように十分配慮すること。騒音対策には、管切断時のロールカッターの使用や防音シートの使用も検討すること。

#### 3.6 (立会)

下記の項目について事前に立会願を提出し、立会を行うものとする。

- ・材料納入時（在庫品使用時含む）の材料検収
- ・通常配管及び不断水工事箇所の水圧試験
- ・その他監督員が必要と判断した事項

#### 3.7 (工事関係書類の整備)

受注者は監督員の点検を随時受けられるよう、工事及び安全に関する書類を整備しておくこと。

### 4 材料

#### 4.1 (水道材料の規格)

本工事に使用する水道材料は、設計図書に品質規格を規定されたものを除き、明石市水道局が材料分類ごとに指定したメーカー（別添使用材料登録業者一覧表及び給水装置工事施行基準参照）の製品（以下「指定品」という。）を使用すること。指定品以外の製品及び特殊品を使用する場合には、監督員の承諾を得た後、使用すること。

設計書及び特記仕様書に別途記載がある場合を除き、明石市水道局の規格を以下に示す。

- (1) K形ゴム輪は、同軸押輪・芯出ゴム輪又は同芯ゴム輪と同等品以上とすること。
- (2) 特殊押輪、耐震補強金具等は耐震型(離脱防止性能 3DkN 以上)を使用すること。

- (3) K形管のT頭ボルト・ナットは、酸化被膜製と同等品以上とすること。
- (4) フランジボルト・ナットは SUS 製を使用すること。特に消火栓及び空気弁の立ち上がり部におけるフランジ継手に使用するフランジナットは SUS304 製(緩み防止仕様)を使用すること。
- (5) フランジ部の粉体塗装面に接触する箇所には、ワッシャー(SUS 製)を使用すること。
- (6) 弁栓類等で使用するフランジの規格は2種(0.75MPa)とする。特に消火栓及び空気弁の立ち上がり部に使用するフランジ継手材はフランジ接合補強具(LSP 形)を使用すること。
- (7) 仕切弁・消火栓・補修弁の開閉方向は左開きとする。
- (8) 鉄蓋・受枠・ボックスは、明石市水道局性能規定書による製品とする。特に円形消火栓(空気弁)鉄蓋は耐スリップ車道用又は歩道用とする。
- (9) 割T字管の分岐口径φ150以下について、密着コアを使用すること。
- (10) サドル分水栓穿孔箇所については、密着コアを使用すること。
- (11) 直管に内面粉体塗装を使用している路線については、「粉体塗装管」と記載しているポリエチレンスリーブを使用すること。
- (12) 表示帯(管明示シート)は、15cm幅2倍折の水道を明記したエコマーク認定品を使用すること。
- (13) 管明示テープは、5cm幅の水道用(青色)、年号(工事発注年度)を明記したエコマーク認定品を使用すること。(導水管は黄色無地を併用)

#### 4.2 (土木材料の規格)

本工事に使用する土木材料は、以下に示す規格及び設計図書に品質規格を規定されたものを除き、土木工事共通仕様書(兵庫県県土整備部監修)に示す品質規格に適合したもの、またはこれと同等以上の品質を有するものとする。

- (1) スクリーニングスは、JIS A5001 F-2.5とする。ただし、監督員と協議のうえ、砂を使用する場合は、海砂(洗砂)とする。
- (2) 再生砕石は、路盤部分はRC-30とし、その他はRC-40とする。
- (3) 粒調砕石は、M-30とする。
- (4) 再生密粒度アスファルトは、最大粒径13mm、締固め密度2.35t/m<sup>3</sup>とする。
- (5) 再生粗粒度アスファルトは、最大粒径20mm、締固め密度2.35t/m<sup>3</sup>とする。
- (6) 再生アスファルト安定処理混合物は、最大粒径25mm、締固め密度2.35t/m<sup>3</sup>とする。

#### 4.3 (水道材料の確認)

- 1 受注者は、材料確認した材料が使用時に損傷、変質等している場合は、新品と取替、再確認を受けること。不良品は現場から直ちに搬出すること。
- 2 現地確認・試験掘削の結果等を十分反映させ、購入するものとする。
- 3 仮給水管切替は、現地確認により既設給水管の口径等を十分把握し、反映させるものとする。
- 4 支給材料については、監督員と受注者が確認した後、受領し、支給品受領書(様式15)を提出すること。

## 5 管布設工事

### 5.1 (配管技能者)

- 1 受注者は、鑄鉄管布設工事に先立ち、当該工事に適する下記の配管技能者の登録証、受講証等を施工体制台帳に添付すること。配管技能者とは、日本水道協会の配水管技能登録者(一般登録・耐震登録・大口径)又は、各管協会や各メーカーの継手接合研修会受講証等を有する者とする。日本水道協会の配管技能登録者の場合、一般登録はT・K形管等の一般継手(φ450mm以下)、耐震登録はNS・GX形管等の耐震継手(φ450mm以下)、大口径は一般継手と耐震継手(全口径)を配管出来る技能を有するものとする。各管協会や各メーカーの継手接合研修会受講証等を有する者の場合、管種・口径を指定している受講証については、その管種・口径とし、NS形・耐震管の受講証については、その口径のNS・GX形管等の耐震継手及び一般継手を配管出来る技能を有するものとする。
- 2 受注者は、鑄鉄管を布設するときには、上記の配管技能者が、当該工事で使用する管種・口径の施工要領等に従って施工すること。
- 3 受注者は、給水管の施工がある場合には、明石市水道事業指定給水装置工事事業者証及びその業者が雇用する給水装置工事主任技術者の資格証の写しを施工体制台帳に添付すること。また、その給水装置工事主任技術者が給水装置工事施行基準(明石市水道局)に基づき監督・指導すること。
- 4 受注者は、上記以外の管種(配水用ポリエチレン管・鋼管等)の施工、または、管更生等が含まれる場合、それぞれの資格証等を有する技能者が施工すること。また、その資格証等を施工体制台帳に含めて監督員に提出すること。

### 5.2 (工種の制限)

工事の確実性、周辺への水の濁り等を考慮して、金曜日、土曜日及び祝日の前日には、工種を制限しているので監督員と協議し施工すること。

### 5.3 (断水を伴う連絡工事)

- 1 断水を伴う連絡工事箇所は、監督員立会の上、試掘調査を行い、連絡する既設管及び他の近接埋設物を確認すること。
- 2 断水を伴う連絡工事にあたっては、事前に施工日時等を監督員と調整の上行うこと。ただし、断水時間は13時30分から16時を基本とすること。断水時間を極力短縮するために必要な諸設備・機械器具及び車輛等を十分点検し、経験豊富な技術者と作業員を配置すること。
- 3 断水作業及び管内洗浄作業等に必要の弁栓類操作は、監督員または水道局職員の指導のもと、受注業者及び下請業者が行う、そのために必要な人員を監督員と協議し、確保すること。
- 4 万が一、連絡工事箇所周辺で濁水及び漏水が起こったときには、水道局職員の指示により周辺家屋への対応をすること。

### 5.4 (広報活動)

- 1 断水工事を行う場合には、事前に断水となる家屋等を調査した資料と、断水のビラを監督員が確認したあと、当該家屋に配布すること。そのビラには、日時・区域・連絡先及びその他必要事項を記入すること。
- 2 断水を伴わない場合でも、仕切弁の開閉操作等により、工事箇所周辺に濁水のおそれがある場合は、配布する家屋等を監督員と協議したうえで、断水のビラと同様の濁水のビラを監督員

が確認したあと、当該家屋に配布すること。

3 上記の広報活動をする場合に、当該区域内にある店舗・病院・工場・浴場等には事前に個別に了解を得ること。

4 受水槽物件があれば、事前にその設置管理者と打合せを行い、ポンプ電源や流入側バルブ等の閉止措置を行うこと。

#### 5.5 (ボルトの締め付け)

1 ボルトの締め付けに際しては、対称的な位置を順次締め、片締めにならないように、ゴム輪の圧縮を均等にさせること。

2 インパクトレンチを使用する場合には、締め付けの7割程度とし、残りはトルクレンチで締め付けること。

3 トルクの管理については、チェックシートに全箇所記載し、竣工図書で提出すること。

#### 5.6 (使用機材)

内面粉体塗装管の分水栓穿孔作業をするときは、先端角度が90°から100°、ねじれ角度が20°から30°の電動式穿孔機を使用すること。

#### 5.7 (管の明示)

1 管の識別を明確にするために、管明示テープを使用して、上水道管であることを明らかにすること。

2 表示帯(管明示シート)は、管天より40cmの位置に丁寧に設置すること。

#### 5.8 (仮消火栓)

仮消火栓を配置する箇所について、「仮消火栓」の看板等を設置して明示するとともに、撤去予定の消火栓の鉄蓋に使用禁止を明示すること。

#### 5.9 (仮舗装復旧)

本工事において仮舗装復旧した箇所について、路面表示部分を掘削した場合は、本復旧までの間、同色のペイント等で修復すること。また、水道の仮舗装箇所と分かるように水色塗料で水道マーク表示を行うこと。

#### 5.10 (水圧試験)

1 水道管の水圧試験は、水道局職員が管内充水後、特に監督員からの指示がある場合を除き、下記の試験水圧まで加圧し確認するものとする。

(1) 通常配管(以下の特殊箇所以外)の場合、試験水圧を0.75MPaとする。30分間以上の経過後、低下率1.0%以内を許容限度とする。

(2) 不断水工事の割T字管箇所は、試験水圧を1.25MPaとする。ただし、既設管の状態が悪い場合(FC管又は表面の腐食等が激しい場合)・ACP管・VP管の場合は、最高試験水圧は1.0MPa以下でもよい。5分間以上その状態を保持し、水圧の低下の無いことを確認するものとする。

(3) 中大口径のメカニカル継手管で、監督員が認めた場合は、テストバンドによる継手の水密性検査をもって、水圧試験に代えることが出来るものとする。この場合は、水圧0.50MPaを負荷して5分経過後に0.40MPa以上保持することを確認するものとする。

(4) 管更生の場合は、管更生区間のみで水圧試験を(1)の方法で行い、その後、その区間を含めた仕切弁から仕切弁の水圧試験を再度(1)の方法で行うものとする。ただし、管更生区間

のみの水圧試験にかかる材料（栓、押輪等）等は設計で計上するものとする。

- (5) 配水用ポリエチレン管、鋼管等の場合は、監督員の指示により、試験水圧及び方法を決定する。

2 給水管の水圧試験は、サドル分水栓部分のみ 1.75MPa まで加圧し、1 分間以上のその状態を保持し、水圧の低下の無いことを確認するものとする。

#### 5.11 (水道メーターの確認)

仮給水管、給水管切替後は水道メーターの逆付けをしてないか確認すること。

### 6 提出書類

受注者は、工事請負契約に必要な書類を明石市水道局の入札・契約情報のホームページ及び土木請負工事必携(兵庫県県土整備部監修)に記載されている書類を関係部署に提出するほか、下記の書類を監督員に提出すること。ただし、監督員が必要でないとした場合は、この限りでない。

#### 1 工事日報

受注者は、契約日から竣工日までの日々の作業において、必要な工種に対して工事日報を作成し、監督員にすみやかに提出しなければならない。工事日報に記入する項目は、表側に年月日、曜日、天気、工事名、工事場所、当初設計延長（口径別）、出来形延長（口径別、日毎延長、累計延長）、作業内容、使用材料（品名、形質、数量等）を、裏側に日毎の作業内容の図示（下記竣工図(水道管)・(給水管)と同様)とする。また、白色ケント紙 110kg（A 4 サイズ）で作成すること。

#### 2 竣工図(水道管)

受注者は、竣工図（兼出来形図）を作成し、工事完成図書に添えて提出すること。竣工図（兼出来形図）には次にあげるものをもって構成する。

- (1) 配水管平面図（他の埋設管等で切り回している箇所等は別途詳細図）は、布設位置、標準断面図、土被り、延長（管種・口径毎）、防護工等を以下のことに注意して記入すること。
  - a. 必ず方位を記入すること。
  - b. 直管、切管、異形管、弁栓類等の種別及び材質を表示すること。切管等の数値はmm表示とし、整数 1 位を四捨五入とし、2 位表示とすること。
  - c. 特殊押輪、普通押輪、G-Link、ライナの区別を表示すること。
  - d. 配管材料記号、引出線及び部材名等を赤色で表示すること。
- (2) 消火栓、空気弁、仕切弁、その他監督員の指示する箇所等についてはオフセット測量し、撤去されるおそれの無いマンホールの中心点や地先境界の角、その他 3 点以上の照点を定め水平距離を測定し記入する。
- (3) 仕切弁・バタフライ弁・消火栓・空気弁・補修弁・不断水等の弁栓類関係について、使用したメーカー名を記入すること。
- (4) 掘削断面に他企業埋設管（下水管、ガス管等）が出てきた箇所については、竣工図の断面箇所図に他企業埋設管の位置、口径がわかるように図示すること。

#### 3 竣工図(給水管)

受注者は、竣工図を作成し、白色ケント紙 110kg（A 3 サイズ）を工事完成図書に添えて提出すること。竣工図には次にあげるものをもって構成する。

平面図には、口径、延長、家屋番号を、表には家屋番号、水道番号、家屋名、サドル分水栓、

本管深さ、PPユニオン、PPエルボ、VPユニオン、止水栓、ボックス、PPパイプ、本管止水距離、備考（接続した管種）を記入すること。

#### 4 その他提出書類

書類名	提出時期	提出部数	備考
施工計画書	工事実工程着手前	2部	配水管・給水管合併工事は併せて作成(1部返却)
使用材料確認願 土木工事承諾願	工事実工程着手前	2部	配水管・給水管合併工事は併せて作成(1部返却)
施工体制台帳	下請負契約後速やかに	2部	配水管・給水管合併工事は併せて作成(1部返却)
工事日報	施工日以後速やかに	1部	配水管・給水管合併工事は併せて作成
竣工図(原図)	竣工時	1部	JPEG(A1・カラー・解像度200dpi以上)で保存したCDを提出
竣工図(焼き図)(原則A1サイズ)	竣工時	4部	上記竣工図折図で提出 白紙(カラー)・折図(横15cm×縦23cm)

その他明石市水道事業工事検査規程及び明石市水道事業施設等工事検査要綱に基づき必要書類を提出すること。CD及びDVDで提出するものは、工事名・内容が分かるようにすること。

\* 竣工図書は、B4A4サイズの文書保存箱で工事名・施工年度等を明示して納品すること。

(施行期日)

この仕様書は、2022年9月1日より施行する。